京城日報

本紙定價 壹ヶ月金壹圓五拾錢 (前金) 三ヶ月 金四圓五拾錢 六ヶ月金八圓 壹ヶ年金拾六圓 郵稅一ヶ月三拾錢
廣告料 五號十四字詰一行 ▲別二號 ▲一號八字詰 ▲一圓五十錢 ▲六號十六字詰
發行兼編輯人 奥田直發
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話番號 長六千九番 振替京城三〇〇番

一月七日夕刊 (朝夕刊併せて八頁)

議定書調印 獨逸陸軍一項修正

講和條約附屬議定書は一月六日調印を了したるが獨逸陸軍は十萬に限定せる一項に修正を加へ(其數を倍加することなれり)(巴里電報)

伊國フユーメ拋棄

伊太利はフユーメを拋棄し其代償として君府に對する統治權を得べしと(紐育電報)

英國危機に遭逢か 過激派と回教徒提携せば

英國海相チャーチル氏はサンダーランドに於ける演說に於て述べて曰く若し露國過激派と土耳其回教徒にして提携するに至らば大英帝國は重大なる危機に逢著すべく尚デニキン軍にして潰滅せば急轉直下すべしと(倫敦電報)

米過激主義者逮捕 多數

米國政府は過激主義者四千餘名を逮捕し多數の印刷物爆彈等を押收せり(華盛頓電報)

畏し、大御心 御儉素の範を國民に 近く大詔渙發か

天皇陛下には目下動搖しつゝある思想界の現狀及び一般社會の奢侈贅澤の風潮に對し深く御軫念あらせられ特に對し近く大詔渙發せらるゝやに拜承す。右に就き宮內省某大官は曰く「陛下には絕えず新聞紙の報道に御留意あらせられ國民の生活狀態を甚だしく御軫念遊ばされ內外政務御多端の折柄にも拘らせられず勅諭を下し給ふ大御心の程恐懼の至りに堪へず又陛下には殊に御儉素の範を國民に垂れさせ給ふべく三大節の御祝宴の如きも此の大御心に依りて行はせらるゝものなる由」と(東京電報)

禁酒同盟團活動 日本に五十萬磅割當提議

米國の禁酒同盟團は先づ自國內に禁酒を強制し同時に外國に對しても禁酒運動を擴張せんが爲め其の資本として六百萬磅を醵出せんことを公衆に訴へつゝあり日本に對しては五十萬磅を割當つることを提議せり(紐育電報)

山東問題と訓令 日本人一切の狀況調查

濟南督軍及び省長は今回國務院より左の如き訓令を受けたり

國務院より北京駐在米國公使への通告に依れば山東保留案は既に通過せり而して山東に於ける日人の侵略情況を詳かにすべき必要あり特に政府特派員羅格氏を支那に派遣し專ら山東に於ける日人一切の情況を調查せしむるに付夫々各機關に對し沿道十分の保護を與ふべく通令あらん事を請ふ尚ほ羅格氏は總教會よりの護照を携帶し青年學生四名隨行すべしと依つて該幹事來省の際は須らく兵を派し嚴重に保護し茲に調查情況等を隨時報告すべしと(濟南電報)

大島健一中將試筆

北京兩師不穩說 給料不渡りの爲め

四日北京南苑の第十五、十六兩師の給料不渡りの爲め北京を掠奪すべしとの風說流布され商舖は門戶を鎖し街上は人影少く人心恟々たり(北京電報)

部隊派遣と保護

陸軍省發表=曩にイソワヤに派遣したる部隊を更にイルクツクに派遣し帝國官民の保護に任ぜしむることゝせり尚ほ貝加爾湖岸交通線の保護に任ずる爲貝加爾及びクルトーフに一部隊を配置すべし(東京特電)

朝鮮留學生の教養に就て 國民一致の協力援助を待つ

東洋協會理事 永田秀次郎氏談

今回政務總監からお話があつて私が朝鮮留學生の監督を引受けることになつたがこれは東洋協會の專務理事として承諾した譯である、東洋協會では臺灣留學生の監督を依囑されてゐる關係上八年の二月から私がその監督の事實上の責任を負ふて居る、臺灣留學生の寄宿舍は高砂寮と稱し寮長として文學士後藤朝太郎氏を委囑してあるが這度朝鮮留學生を監督するに就ても其寄宿舍に適當な名稱を附し矢張後藤文學士に寮長を煩はし表面の責任は私が出來るだけの事をするけれど私で行き屆かぬ點は同氏の力に俟ちたいと思ふ、臺灣留學生の在京者四百名の中五十名は高砂寮に居り最年少者は尋常小學校五年級の十一二歲より年長者は大學生の三十二三歲迄ものを收容して居る、昨夏も後藤文學士は臺灣を約五十日間巡遊し寮生の家庭訪問をして意見の交換をなしその結果父兄の方でも種々の注文があり相互に實狀を諒解して學生の感化の上にも便宜が多かつた、唯矢張り臺灣の學生も餘程議論好きで時として臺灣の行政を罵らすやうなものもあつて談話會の席上などで往々議論が出る、此時それを理解し得ない年少學生は欠伸をし居睡をして聞くといふ狀態でもとより其の論の是非の判斷は出來難く動もすれば惡感化のみを受る嫌ひがあるので頗る憂慮してゐる次第で青年と少年とが同席の際に其のやうなことを議論するは避けたが宜からうとの感がある、今日迄臺灣學生との間も相當に諒解が出來る樣になつて來たが學生の監督は先づ大體なく學生と同じ遣方は決して警察的に取締るといふのでなく其の氣分は毛頭無いので學校の寄宿舍の如く教養を眼目とし...

施設に不滿

を漏らすやうなものもあつて談話會の席上などで往々議論が出る...

留學生に對し

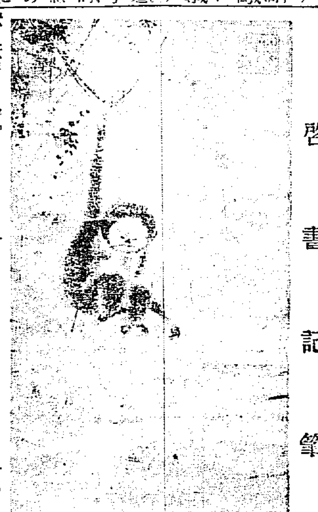
來つた態度は一般の懇切なる世話をするといふのが實情である朝鮮の留學生に對しても大體に於て今日迄臺灣學生と同じ心持ちと同じ方法で臨み度いと考へてゐる無論主として後藤文學士を局に當らしめる考へで私はその全般の責任を負ふて居ることを耳にする、それは種々の原因もあらんと思ふ、しかし今

その原因を

一々述べる必要もないと思ふ、唯自分に改めたらばよいと思ふ點を自分で改めて行く考へで居る、從來監督たりし荒木君初め...

敎養上適當

なりと認めて入舍を勸めるとか或は特に入舍を勸誘する態度には出ないかも知れない、入舍せしめる方が學生の敎養上適當なりと認める時に及びて入舍を許すことになるから何時から入舍せしめるかといふ事は未だ明かに言ふことは出來ない、建物も今の儘では恰も兵舍の如く殺風景な一種の趣味に乏しいといふ遺憾な點がある、之を改善していろ〳〵計畫してるが費用が一額にかゝるので尚これを實行する迄に立ち至つて居らぬ、これ總督府にも相談して見る積りである、又今日迄留學生の中で往々此等寄宿舍に就て要求...



啓書記筆

總督府豫算 發表期 十日頃か

總督府豫算は其後更に一部の繰換行はれ朝鮮總督府東京出張員事務所に於て編成六日總督府へ向け發送せられたるが八九日迄には一件書類到著すべきを以て拓殖局と打合の上多分十日頃公表の運びとなるべしと

辭令 (十二月二十四日附)

總督府技師 岩永讓 奏任官を以て待遇せらる(電)

こいふことにして行きたい私の意見としては餘りに私が瑣細な日常の事まで立ち入つてやることは面白くないと考へて居るから自由に爲す可き方面は出來る限り自由にせしめたい、そして絕對に警察取締の如き態度を避けいと思つてゐる、併しながら朝鮮の留學生監督は目下の實狀に照して決して容易で無い、往々にして獨立運動とか民族自決とかいふ空理空論に心を惑はしてゐるものが尠くないやうであるから

是等の思想

を改めることは中々容易のことで無い、また學生監督の任に當るもの、みの働きだけで充分に成就成功すべきものとも考へぬ唯我々は是れ等の言動に就ては今後寄宿舍に入舍せるものに對しては此言動は寄宿舍に於て多少注意し誤りの無いやうに努め度いと考へて居る、此の問題を他にしては力めて留學生の愉快に勉强の出來るやうなことのみを注意してやり度いと思ふてゐるから出來得べくば家庭との聯絡の事に就て今後注意をして行き度いと考へてゐる、現在は留學生寄宿舍には一人も入つて居らぬ、今後入れる考へであるけれ共強いて入舍を勸めるとか或は特に入

等も非常に心配して深切に世話をして居たのであるが往々にして充分の諒解を得なかつた點もあるやうに思はれる、併し何人が此局に當るにしても現在の留學生の心持をよく諒解して行くといふことに之を保護指導して行くといふことは容易の業では無いされど朝鮮留學生を今日の儘の狀態に据置くことは大局の上から見ても忍ぶ可からざることで內地の國民全體がその改善について協同して努めなければならぬことであると思ふ自分が

此事に關係

をすることは只出來るだけの努力をして見たいといふに過ぎないのであると

是を我々局に當るもの、みの力で充分に出來るものとは信ぜられない、特に國民一致の援助を得なければ出來ぬと思うて種々心痛してゐる次第である(東京支局)

總督邸新年宴 貴族招待

齋藤總督は七日午後六時より主なる朝鮮貴族約二十名を官邸に招待し新年宴を催うしたるが當夜は國分李王職次官及び守屋伊藤兩秘書官等出席せり

記者團招待

八日午後六時より在京各新聞通信雜誌社代表者を招待し新年宴を催うす

總督府豫備金支出 總額千二百八十餘萬圓

大正八年三月朝鮮各地に蜂起したる騷擾事件に關し之が鎭定及び取締費の豫算外支出を要したるを以て大藏大臣より朝鮮總督府特別會計第二豫備金より支出の儀勅裁奏請中の處左の通り御裁可を經たり
▲騷擾事件費 七十二萬二千五百四十八圓 ▲臨時取締費 七千四百五十二圓又昨年支出を要したるも其他八件に付之が鎭定に關する經費豫算に不足を生じたると其の他八三月朝鮮各地に蜂起したる騷擾事件に付第二豫備金より支出を要したるを以て大藏大臣より...
▲在監人費 四萬四千圓 ▲囚人及刑事被告人押送及戒護諸費 十萬圓 ▲裁判及登記諸費 四萬四千圓 ▲歐洲戰爭費 二千二百七十圓 ▲船舶消毒諸費 十六萬三千九百八十一圓 ▲臨時旅費 一萬三千圓 ▲專賣品購入費 二十二萬八千九百九十六圓 ▲騷擾事件費 百三十圓 ▲臨時取締費 百三十四萬八千八百五十九圓 ▲通信事業用證票製造費 二十一萬二千三百二十一圓 ▲臨時取締費 千四百五十九萬六千六百二十一圓 ▲臨時取締費 十萬八千五百二十四圓 ▲臨時監獄費 二萬四千百九十二圓 ▲臨時警備電話費 百九十二圓 ▲火災に依る復舊費 九萬二千九百五十三圓 ▲風水害復舊費 三十三萬四千四百九十圓 ▲罹災救濟費 百四萬八千六百十九圓 ▲傳染及諸給補足 九十二萬三千七百二十五圓 ▲永道事業費補足 七萬六千百六十圓 ▲通信事業費補足 八萬三千五百三十圓 ▲臨時外國派遣費 七萬圓 ▲浚渫船東萊丸引揚及修繕費 三十萬圓
▲傳染病豫防費 百八十萬五千七百八十四圓 ▲同補助費 三...

三新聞認可

目下申請中なりし月刊朝鮮文雜誌三種は一月八日附を以て發行許可の指令ありたるが東亞日報は閔泳徽、張德秀一派、朝鮮日報は大正親睦會一派の機關紙と豫想さる
▲東亞日報 發行地京城 發行人 李相協
▲朝鮮日報 同上 同
▲時事新聞 同上 發行人 崔東雨
▲編輯人 同

手荷物配達廢止

鮮鐵にては從來南大門驛發着行李の東京市中に限り手荷物配達の受託をなし居たるも今回都合に依り當分の中廢止することゝなれり

師團長快癒

第二十師團長淨法寺中將は客臘以來流行性感冒にて臥床中なりしが其後漸次輕快に向ひ七日の體溫は三十六度五分にて殆んど危險症狀を脫したれば近く全快執務すべしと

人事消息

▲伊木師團高級副官 流感にて入院中の處漸次輕快近く退院すべしと(釜山)
▲大內暢三氏(京管局總理課長) に出張中の處七日夜歸城
▲日野梅太郎氏(京管局監査主任) 南鮮に出張中の處七日夜歸城
▲細井肇氏(讀賣新聞記者) 七日朝入城朝鮮ホテルへ

其の日その日

◇英國諸新聞は西伯利の形勢に關し、日本をして自由に過激派討伐の手腕を振はしむるとに賛意を表し、紙上確言して曰く、日本の對露干渉は、文明を救ひ、過激派の干渉に依る莫大なる危險より、支那を保護する爲に必要だと說く。華盛頓電報も如何に進捗しつゝあるかは知らずと雖も、我は將に時に應ずるの準備、今より稍々へざるべからざる也。

◇西伯利策に就き、米國紐育トリビユーンは曰く、過激派の擴展に伴ふて日本の變遷は尤も千萬で、日本の問題が軍事上、政治上最も緊切の關係を有するは日本の西伯利政策の結果を見ず、米國の西伯利に對する全然失敗に歸したり、米國の政策は何等の結果を見ず、寧ろ之を廢棄するに如かず、西伯利を救ひ、支那の過激主義感染を阻止するの事業は、日本獨り之を企つるならん、唯此場合日本が莫大なる報酬を要求すべきは人情の自然なりと說く。

◇民主黨機關紙、バルチモーア、サンは曰く。露國の過激派の勢力は、何れも委微振はず、日本にて自衛上斷乎たる處置に出づるに非ずんば、過激派は全露を手中に收むべし、其の露國の前に顧み米國は此際曖昧なる態度を明かにするの要あり、西伯利方針を決定せざるべからずと論ず。

◇レパブリカンの機關紙、スプリングフイールドは、セミヨノフを排斥し、米國はコルチヤツクに示したる好意を、セミヨノフに與ふるを得ずと嫉妬半分の氣焰を擧げ、紐育タイムスは西伯利問題を論じて、米國は日本が過激派東漸を愛ひて出兵を開始せるは、尤もなる事にして日本政府の存在に對しては、世界何れも何等の疑を挾まぬものなしと說き、更にコルチヤツク倒れてセミヨノフの代りたるは、即ち西伯利を過激派と日本の勢力範圍に兩分せるものにて、道の責任の大部分は聯合國にありと論じ、最後に疑の眼光を閃かして、吾人は日本の首相が或分子を制御し得ん事を希望すと、暗に妙な處に當れり。

◇論調は勝手也、然れども容易に其手に動かさるゝの愚を爲す勿れ、要は須らく正々堂々たれ、敢て豎子をして名を成さしむる勿れ。

確實は 弊店の生命にして 信條なれば取引 御安心を乞ふ
材木商 城山組 下関市岬之町 電話長二〇九番 振替下關五五一番

第參回決算報告 貸借對照表

	資産之部	負債之部
株金	一、一〇〇、〇〇〇	[illegible]
未拂込株金	七〇〇、〇〇〇	[illegible]
銀行預金	[illegible]	
現金	[illegible]	
業務費	[illegible]	
機械器具	[illegible]	
圖書什器	[illegible]	
受取手形	[illegible]	
假拂勘定	[illegible]	
創立費	[illegible]	
繰越損金	[illegible]	
當期損金	[illegible]	
合計	[illegible]	

右之通リニ候也
大正八年十二月 朝鮮鑛産株式會社

謹賀新年 舊年中ハ每々御引立ニ預リ難有奉謝候本年モ倍舊御愛顧之程偏ニ希上候
宇治 製茶 百園

定價表御申越次第呈上 京都市柳馬場綾小路南入 美濃部降福堂 地方係 電話下一八八二番 振替大阪五一六七

小切手紛失
京城銀行鐵原支店振出し額面金五拾圓小切手、十二月三十日附番號百六拾六號、持參人拂ひ、去六日紛失す自今無効
鐵原支店 朝鮮殖產銀行

▲募集▼ デアテルミー係
助手 壹名 但十八九歲以上二十五歲迄
同上女助手 壹名 但二十歲以上三十歲迄
希望者履歷書携帶至急來談あれ
京城日報社代理部

信用ある 三金の靴
部店の靴は一均一等精選せる材料と熟練なる技術を以て最も入念に製造せし品なれば一般實用紳士靴として好適品なり
ボックス革編上靴 第一號 金五圓五十錢 第二號 金六圓五十錢 第三號 金七圓五十錢 第四號 金八圓五十錢 第五號 金九圓五十錢
ボックス花化靴 第一號 金五圓五十錢 第二號 金六圓五十錢 第三號 金七圓五十錢 第四號 金八圓五十錢 第五號 金九圓五十錢
ボックス深ゴム靴 第一號 金六圓五十錢 第二號 金七圓五十錢 第三號 金八圓五十錢 第四號 金九圓五十錢 第五號 金十圓五十錢
御注文 御注文の節は靴種類と足袋の文數御通知あれば代金引換小包料金賃送料共御送付申上候
卸賣 御希望の方は特別割引可申候
目錄寸法用紙要二錢
東京市芝區愛宕下町 三金高等靴店 電話芝六九〇番 振替東京一七一一三番

ニッポノホン 鷲印レコード は品質本位 定價(兩面盤)金壹圓五拾錢
■長唄 船辨慶(六枚) 芳村伊十郎 杵屋栄蔵
■淸元 梅の春(三枚) 淸元喜久太夫 淸元順三郎
■常磐津 將門 常磐津松尾太夫 常磐津文字兵衛
■端唄 忍ぶ戀路 其他 春風亭柳
■小唄 さ句入都々逸 同人
■活辯 鐘の津磨子 土屋松濤
■書生節 新平和節 秋山楓谷
■俚謠 やなぎ節 木村時子
■童謠 木曾節 木村福島節
■童謠 新數へ唄 天野喜久代
■歌劇 古城の鐘 七聲歌劇團
お正月中は皆樣で賑やかに面白く お暮し遊ばすが一ツち德
■お讀みになるに新譜の內容がよくお判りになる一月月報が出來ました蓄音器、音譜目錄と共に御申込次第無代で御送り致します
京城本町一丁目 日本蓄音器商會 電話一貳八三番

比較る迄もない ニセモノには眞似の出來ぬ
包製 亀の子束子
大規模の下に完全に製作される
▲食器洗滌、炊事器滿淨用▼
▲浴室洗面所設備用▼
▲家具什器洗滌用▼
として最も品質の卓越した束子の全權威です
姉妹品に ムクサボリーン があります
東京 西尾商店

新年劈頭の大慘劇

新義州分監破獄事件詳報

逃走四十九名の內四名は逮捕され二名は銃殺さる

看守長以下四名生命危篤

去る三日午後平壤監獄新義州分監に於て強盜殺傷人重罪囚四十九名が大擧破獄脫走を企て內數名は或は逮捕或は銃殺せられたるは既報の如くなるが更に詳細の狀況を報道せんに同分監の破獄脫走事件は今回が

三度目の 由にて第一回は一月元旦第二回は一月二日、第三回目の今回は一月三日遂に爆發したるものにして其の前日恰も前義州警察署長松元三亮氏は流行性感冒に罹り安東縣滿鐵醫院に於て入院中死去し取敢へず遺骸を新義州に護送し來り分監長上野氏は法院支廳淸水檢事、石原府尹等と共に葬儀に關する打合せをなし居る最中の出來事とて事件の突發は恰も寢耳に水の感あり破獄は

數ケ月前 より企てられたるもの、如く三日午後四時半頃岡村看守部長は須田、稻田、內田の三看守と立會第十より第一に到る各監房に就き點檢をなし第三監房を終り第四監房に四人名簿と本人と照合して異狀なきを認め第四監房の扉を密閉し第五監房の點檢に移らんとしたる刹那第四監房內より數名の長期囚恰も

脫兎の如き 勢ひを以て監房の扉を排して打つて出で岡村看守長以下三名の看守に向ひ有無を言はせず三四名組付きたりと見る間に恰も猛獸の如き態度にて大いに勢ひを得監房を打破つて躍出で看守長等の帶劍を奪取するや否や縱橫無盡に斬つて廻り遂に看守長を打斃し二手に別れ一手の四名は本門に現はれ奪ひ取りたる帶劍にて門衞看守に切り付け

怯む隙に 乘じ正面より逃亡し他の十五名より成る一隊は雜器具場を襲ひ棒又は鐵棒、手斧、斧等手當り次第に持ち出し雪崩の如く裏門に殺到し難なく裏門を破壞して各自思ひ〳〵の方面に逃走したり何れも兇惡な

長期囚 逃走した十九名

當日慘劇を演じたる囚徒は實に左の十九名にして何れも強盜放火殺人傷人等の兇狀持にして其刑期も比較的長期に亘るものなり氏名刑期等大略左の如し

平安北道昌城郡生李昌化(三一)強盜五年囚▲支那奉天省寬甸縣生姚慶發(二七)十年囚▲黃海道海州郡生李根永(三五)五年囚▲奉天省岫巖縣生金一良(四二)八年囚▲平安北道龍川郡生李丙浩(二五)十年囚▲江原道洪川郡生金俊學(三二)十年囚▲平安北道寧邊郡生金澤俊(三二)六年囚▲平安南道平原郡生尹鳳浩(三八)十五年囚(逮捕生存)▲支那山東省登州府生子丕丙(四六)六年囚▲平安北道鐵山郡生金鳳浩(二六)五年囚▲平安北道定州生張應市(二九)七年囚▲平安南道德川郡生崔貴山(三四)十年囚(逮捕生存)▲山東省登州府生呂仁魏(一九)七年囚▲同上魏晶河(四二)十年囚(逮捕生存)▲黃海道海州郡生李文瑞(二九)五年囚▲平安北道寧邊郡生吉仁洙(首魁にして逮捕銃殺)▲平安北道博川郡生金發祥(年齡不明)五年囚▲忠淸南道唐津郡生崔製貞(年齡不詳)(十三年囚)銃殺▲奉天省寬甸縣生欒山石(七年囚)逮捕▲死亡にして此の外一名逮捕生存者あり

重傷に屈せず

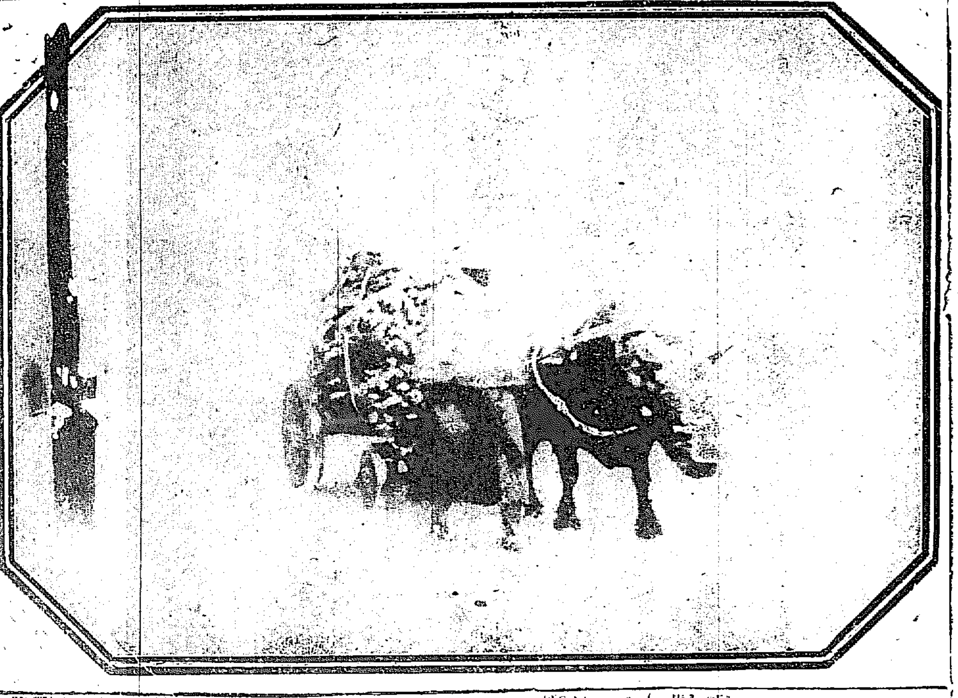
急を新義州署に報ず 武裝警官八方に飛ぶ

事件の突發は新年匆々殊に新義州署長の訃あり平安北道第三部よりは保安課長警部中山都之亮を新義州署に出張せしめ葬儀其他の警察事務を見せしめつゝありし際とて新義州署には中山警部の外に森岡警部補、金警部部三名署長宅にあり種々の相談中外よりかけ込み來るものあり其儘

打ち斃れ ながら聲を限りに『囚徒がッ』と兩三回叫びたるやうなりしも白晝斯の如き大慘劇の行はれたりとは誰しも知る由なく、且怪しみ且呆れて其人を熟視すれば限の外套を被り全身血に塗みれて顏面蒼白を呈し此世の人とも思はれぬ程なる

一大事件 の發生したるより三人は大に驚き茲に始めて事を氣付き中山警部は新義州憲兵分隊に救援を求め引續き安東警察署に電話を以て囚徒破獄逃走に付き手配方を依賴し且つ平北商會自動車部に自動車の急派方を申込み又平北道第三部へも電話を以て事件の突發を報告し其上巡查二十名の救援方を申込みたり一方署長の死去に對し悲愁の雲に蔽はれたる新義州警察署は此意外の出來事に

非常召集 は發せられ武裝警官は八方に飛び約八分間に大體の方略を終へしは敏速なる處置と謂ふ可し



奪つた帶劍を閃かして 頑强に抵抗す

警官隊は拳銃で應戰 囚徒等バタ〳〵斃る

坂本警部補の一隊は石橋巡查と共に分監裏通り方面に自働車を走らし石下方面に脫走せし八名の囚徒を追跡し石下より約一里の地點に於て一名を發見し逮捕せんとしたるに囚徒は雜器庫より奪ひたる

斧を眞向 に振り翳して頑强なる抵抗を試んとするより已なく短銃を以て之を射擊し腰部に貫通銃創を負はしめ遂に其の囚徒は死亡せり又看守の一隊は囚徒を追うて新義州南方約一里の地點に於いて一名を難なく逮捕したり、赤江岸には四名の巡查を急派し鴨綠江の氷上渡河をなさんとする二名の囚徒を發見して之を追跡せんとしたるに早くも

非常線を 張り居たる安東署の警官は上陸せんとする囚徒と格鬪中一巡查の放ちたる短銃は運好くも命中して銃彈に斃れたり他の一名の囚徒魁吉仁(洙)は其の筋の手の意外に早く廻りたるを感付安東方面に逃亡不可なるを思ひ活路を新義州稅關支署方面に求めんとして奪ひ取りたる帶劍を閃かして憲兵巡查の一隊と格鬪中是亦一巡查の發射したる短銃に

睪丸の邊 りに貫通銃創を受け間もなく絕命せり又龍岩浦街道方面に向ひたる佐伯巡查外一名の一支隊は龍岩浦を稍遠く隔てる一地點に獄內にて格鬪の際重傷を負ひたる一囚徒の氣息奄々として殆んど絕命せんとしつゝあるを發見して之を收容したり次に義州街道に向ひたる自動車使用の一隊は堺下巡查駐在所附近に於て非常線を突破し安東方面に逃亡せんとするを逮捕せんとしたるに件の囚徒は三尺程の棍棒を以て

盛に反抗 したるも難なく逮捕し又一名は四日未明に至り非常線を張り居たる暖前巡查及び中島巡查の爲多少抵抗の後縛に就きたり以上逮捕せられたるは四名なるも一名は氏名不詳、銃殺せられたるは三名にして殘餘十二名は巧に警戒線を突破し逃走したり

特筆すべき 此行爲

急を訴へた は稻田看守

此の騷ぎにより看守側にして最も重傷を受けたるは岡村看守長なるが頭頂部を滅茶〳〵に打ち挫がれ腦味噌露出する外右腕關節其他に數箇所の重輕傷を受け生命危篤なり須田看守も亦頭部數箇所の重輕傷あり生命危篤稻田看守は頭部に六箇所の重輕傷あり內田看守も共に重傷なるも生命は別狀なかるべし今回の慘劇は殉職看守長以下に對しては洵に氣の毒千萬の事に屬し殊に稻田看守が身命を賭して自ら警察署に急を訴へたる勇敢の行動は特筆大書すべきものなるべく新義州憲兵分隊、安東警察署、平北商會自動車部の機敏なる行動も推賞の價値ありと謂ふべし

航空隊は大邱に

最も有力なる候補地

陸軍省にては大正九年度豫算に航空二個大隊の新設計畫を發表したるが一大隊の候補地として朝鮮の大邱に決定し其一を仙臺宮城野原を最も有力なる候補地として數へられたりと

嚴寒を征服す

龍山各部隊の壯擧

零下二十度に近き嚴寒をも事ともせず龍山騎兵隊にありては聯隊長指揮の下に來る十五日より平壤に

耐寒强行軍 を兼ね長途の斥候競爭騎乘の壯擧を實施すべき事は既記の如くなるが步兵隊野砲兵隊にても嚴寒征服の壯擧は騎兵隊にのみ委ねず何れも近く實施すべく夫々計畫しつゝあり即ち步兵第七十八聯隊にては耐寒强行軍の擧行として十三日

果川地方に 終日行軍十六十七の兩日富平に一泊行軍二十日掘土法の研究を行ひたる後二十二日未明堀田聯隊長は聯隊古兵を指揮し耐寒强行軍を兼ね佐尉官の實兵指揮の爲め議政府、倉谷附近に二泊行軍を行ひ、具さに

露營の辛酸 を嘗むべく又步兵第七十九聯隊にても富塚聯隊長指揮の下に來る二十六日より三十日迄五日間大隊の對抗演習を兼ね實兵指揮の研究を爲すべく目下地點は選定中なり

野砲隊では夜間陣地占領

耐寒强行軍や實兵指揮やら

又野砲兵大隊にては來る十三日より十六日迄四日間和田大隊長部下古兵の三泊强行軍を龍山地間に於ける砲兵中隊の指揮山地に於ける攻擊追擊宿營に

遭遇戰追擊 宿營に於ける砲兵中隊の指揮、攻擊に於ける夜間陣地占領及び拂曉攻擊間砲兵中隊の指揮等に就き研究すべく各隊の志氣何れも旺盛にして其日を樂みつゝあり

依仁親王 元帥府に列せられん

我陸軍にては伏見宮貞愛親王、閑院宮載仁親王兩殿下元帥府に列し給ひたるに對し海軍にては故有栖川宮殿下薨去以來未だ御一方の元帥宮殿下も在さざりしが今回愈東伏見宮依仁親王殿下元帥府に列せらるゝこと、なり近く御沙汰に接し給ふ由承はる(東京電報)

東京羅馬間 大飛行決行期

豫定よりも幾分遲延

伊太利大使館の通牒

一般にダヌンチオ氏の參加を希望す

昨日伊太利大使館より立川陸軍大臣秘書官宛の通牒に依れば羅馬東京間飛行は如何なることあるも決行の由にして一般にダヌンチオ氏の參加を希望し居れり而して使用飛行機は最高速度を有し且又飛行繼續力最も長きものなるもフューメ問題の關係上その決行は幾分遲延すべしと

一人と一人なら西方も なかなく强い

夫れに西方が振はぬのは 結局勉强が足らぬからだ

大相撲協會取締 出羽の海の談

氣の毒な大門岩、源氏の拔擢は當然

東京相撲春場所新番附に就き出羽の海の談如左(東京特電) 新番附は最も公平に編成した心算である、大門岩が前頭二枚目に勝星四個を殘しながら小結に成れなかつたのは氣の毒であるが大より中三枚下の源氏山が千秋樂の大潮に唯だ一つ取れた丈けの成績を思へば源氏を拔擢せぬ譯には行かなかつた譯である東西の均衡上井筒部寄士を西に廻せと云ふ議論があるが力士を個々に比較せば西は東に劣らぬ要は勉强が足らぬのと西には力士を內職の如くにして他に稼業するやうな力士も在るから夫で西が振はぬのだ今度の番附では久々で晴雨に拘らず十日間の文字を見る事が出來たのと高砂、錦島、佐士ケ嶽が年寄の專務と成つたのが主なものである

雪の都

積む事二寸五分 暖かい小寒

寒入の六日の夜は圓い月が赤々と照つてゐたが七日は赤陰鬱な空模樣となつて拂曉の午前五時半頃から微雪が斷續し更に午前九時から素晴らしく大粒の

牡丹雪が 霏々として降りに頻り晝近には最う滿都は又雪の都となつてしまつた雪の降るさかりには天地晦冥……も大袈裟だが四邊暗々として非常に薄暗く見る〳〵一寸二寸と降積んだので電車は雪の中に

立往生と 云ふ有樣であつた晝頃から幾分小降りになつたもの、未だ全く降り止まず雪の中に七草の祭日は暮てしまつた京城測候所を訪ふと高島所長は語る『昨日の天氣圖で推すと北滿蒙古方面に深い低氣壓が擴がりたるに反して南鮮方面は

氣壓が高い ので我々の術語で云ふと此氣壓配置は南高北低である從つて概して氣溫は高く陰雲の天氣模樣である一方六日朝から西朝鮮滿洲方面に副低氣壓の模樣が見られたので京仁地方は七日には或は氷雪を見るべしと

豫想して 居たが果して七日午前五時より微雪が斷續し同六時二十分に降り止んだが更に午前九時三十分から降り出し愈々本降りとなつて正午迄に積雪七センチ三即ち二寸二分弱に達した雪が大粒でボタ〳〵して居るので其融雪した水量は五ミリ六厘ち

一坪當り が一斗降つた譯である。然し此雪で氣溫は暖くて七日午前六時の氣溫は攝氏零下二度七分であるから例年に較べると三度方高い過日來連日零下十何度と云うた酷寒の所謂三寒

四溫期に 入つたのです先づ此低氣壓が徐々に通過すれば雪は止むだらうと思ふが何しろ各地の入電がないので果して快晴に復し酷寒に戻るかどうかは的確に云へない』

一萬圓の拐帶犯人

二名搜查中

五日午後七時頃釜山に碇泊せる水產會社所有の新盛丸は本店より方魚津支店に託送せる金一萬圓を船長室金庫に保管しありしを船長事務長共上陸不在中何者か之を竊取せるより取調べたるに去月末下關にて傭ひたる船員濟州島生れ梁龍(三〇)木浦生雲鄕(三〇)の兩名は襯衣を脫ぎ捨行方不明となれるより察し右は兩人の所爲ならんと釜山署にては各方面に向ひ搜查中なるが前記の名前は僞名なる可し(釜山特電)

檢擧は案外 容易?

賊は五名位

十五萬圓掠奪事件

去る四日鮮銀會寧支店より間島支店に宛て十五萬圓の銀行券を搬送の途中武器を有せる十餘名の兇賊の爲襲擊を受け掠奪逃走せることは既報の如くなるが其後の情報に就き鮮銀橫山庶務局長は語る其後詳報には接しないが其筋では無論嚴重なる探索を進めて居ることであらう掠奪された銀行券は十圓券五萬圓五圓券十萬圓で何れも官封券の未發行券であるので目下行券としての手續中であるのも記號番號は通知したもので銀行には能く解つて居るから其筋の活動と共に發覺は案外容易であらう尙其後の電報によると賊は五名位だとのことである

奇拔な賣出し

去冬現金旅館を標榜して大當りを取つた府內旭町一丁目深堀商店では顧客の引立に報ゆる爲め八日午前十一時から新奇拔な福賣出しを開始する事になつた之は各種の肉を百目宛一包みにし一千個を限り顧客の選取に任せる新趣向で百目包みの値段は三十七錢均一內譯は內ロース百個上肉三百個中肉百個並肉七十個かしわ三十個豚肉百個で福袋を探る如に運が好ければ市價七八十錢の品が手に入る間違つても値段だけの品は貰はれる興味と實益の伴なうた廉賣剩錢はお斷り一人二包み限り早い者勝ちとは振つた賣り出しである(廣告)

其場で捕る

住所不定趙顯植(三二)は十二月二十三日午後八時頃明治町一丁目三番地龍山中學校寄宿舍に忍び込み羅紗マント二枚外三點價格三十七圓を竊取表門より逃走せんとする處を本町署警官が發見直ちに取押へたり同署にて取調の結果檢事局に送らる

光子夫人の葬儀

宇佐美勝夫氏夫人みつ子の葬儀は五日午前十時青山齋場に於て行はれ兒玉伯其他知己三百餘名會葬し山縣朝鮮政務總監代理會葬者に對し挨拶あり莊嚴の裡に執り行はれたり(東京特電)

武勇講談號 少年倶樂部新年增刊 血湧肉躍る痛快武勇物語滿載大評判

演藝

黃金館 昨日から新派劇『春の光』活劇『空中水雷』を上場したが本日から右映畫は次回に廻し、替りとして活劇『第三マチステ』全十卷を上場することになつた。

歌舞伎座(仁川) 七日より奉興行として大阪女優一團三十餘名の大歌舞伎を興行し華々しく開演の筈なるが一行は五日間の興行にて日延べなしと言へば人氣頗る盛なり

○徐參與官の葬儀 前忠北參與官徐相勉氏葬儀は七日午後七時自宅に於て朝鮮式にて擧行の事なれるが當日は 閣下より幣帛として白絹二匹を賜はり同道知事張憲植氏勅使として差遣さるべし

流感死亡者

六日受附の分(龍山を含む)左の如し

內地人 十一
鮮人 七十二
計 八十三
累計 三千二百〇七

魚が溺死したといふ嘘のやうな事實談、最近元山の一海軍士官が鯉を最初海水に養つて置き毎日少量宛淡水と取交へ遂に殆ど淡水同樣にした▲次には其水を次第に減らして結局一滴も殘さぬやうにしたが夫でも魚は生て居た▲今度は鯉から出して鳥籠に入れたら小鳥の樣に跳ね廻り元氣よく遊んで居たが遂に籠の中の水槽に落ち込んで敢ない最期を遂げたさうな▲惡性寒冒流行に恐れを爲して京城の乞食が大分地方に逃げたさうで市內には乞食の姿が少くなり此頃の寒氣にも凍死者が激減したとは妙な處へ影響するものだ。

興味ある懸賞問題

東京大相撲勝負豫想

東京大相撲春場所は十二日より開場に付き好取組十番を選び勝負豫想を募集す

大錦(鳳)
千葉崎(常の花)
淸瀨川(大潮)
九州山(對馬洋)
阿久津川(東雲)
御西山(綾川)
三杉磯(紅葉川)
源氏山(福柳)
大戶平(琴ケ浦)
大門岩(兩國)

右十組の取組をはがきに認め勝力士の肩に○、引分に×、預りは△を附す事▲勝負は總て協會發表の勝負附に據る事▲最も多く的中したる者より順次等級を附し賞品を呈す但し同點者多數の時は抽籤に依り右十組の中顔合せなき時は夫れを除去して計算す▲締切は一月十二日最終便の日附印あるもの▲はがきの表面には必らず京城太平通京城日報社角力懸賞係と明記する事(當選者多數の場合は抽籤にて定む)

賞品 ▲一等一人 銀側懷中時計一個▲二等二人 上等反物一反▲三等三人 上等置時計三個▲四等十五人 上等卷煙草一ボール宛▲五等三十人 福袋一個宛

天氣 北西の風少雪後晴 氣溫下ル

たれでもスグ易學博士になれる 古易占法秘蘊

本書は斯界に名高い新井白蛾先生が初學者の爲に著はされた易學小筌を解釋したものである易學小筌と云へば誰も知らぬ者なき程の良書であるけれども惜いかな只斷定の結果即ち判斷の判例を示した丈で何故に斯く判斷したものであるか其の理由は現して居ないし此處が此書に取つての缺點であるそこで吉田政彥先生が深くこれを惜み秘傳奧義に渉るものと雖も一々詳細なる解釋を加へて置いたので何人にても一見その理由を了り聊か疑ひ惑ふことなく直に判斷をなすことが出來る許りでなく文章は平易にして總振り假名附であるから五十本の筮竹と一組の算木さへあれば女子供でも苦もなく判斷が出來る 四六判和綴三百頁金壹圓五拾錢 送料共金壹圓六拾錢 申込者は▲前金注文は送料共金壹圓六拾錢▲暗號コエキ一冊送れこハガキで申込ば代金引替郵便で送る

無代進呈 ▲算木 各一組宛無代進呈 但先着順
竹生英堂 發行所 東京市牛込區通寺町廿二 振替東京參貳九四〇番

實用 懷中時計 景品付歲末賣出

子器械十七形 六圓五十錢 別 純ニッケル側 年保險證付
圓五拾錢 最上等本アンクル13形 十二圓
六圓 本品の特色は如何なる暗夜と雖も暗き程光輝を增すは本品の特色
五十錢 等 拾圓五十錢 景品 優良
常盤號時計舖 大阪南區高津新舟町停留所前 振替大阪

やっぱり此は便利だ ツバメヤ 發賣元 シーヌ 大阪府南區內水谷西之町電車道 振替大阪五貳貳四五番

當る 七日 八日 九日 十日 四日間 天活社會最新輸入 伊太利イタラ會社映畫 エルネスト・パガニ氏出演 快漢活劇 第三マチステ 全十卷 說明者 高岡好郎 ○去月帝國劇場に三日間公開滿都愛活家を大熱狂せしめたり見逃し給ふな二度と見られず 黃金館 本日より上場の『春の光』空中水雷』は次回上場に變更仕候

讓渡廣告 ▲モーター 三十馬力 右讓渡度候間御希望の方は御來社相成度候但し五馬力以上ならば御隨意分御讓渡に可應候 平壤府柳町 朝鮮燒酎株式會社 電話八四六番

專賣特許 新式トーア式と能力增進 一號機が一馬力で運轉す一日の精白高優に三四十俵 十俵搗も百俵搗迄動力掛、水車掛、人力用各種 代金は据付實驗後月賦割拂の便法有、詳細說明書送呈 製作發賣元 大阪西區市岡町 東亞物產社

內科 小兒科 森病院 入院隨意 醫學士 森定吉 京城明治町二丁目江戶川橫(電話六三二番)

…二十九日…反物を騙取したるが十二月廿…の反物を騙取…四日には金澤熙の手紙を僞造し…元山府六十八番地反物商朴物漢方に至り主人の金澤熙の使なり又もや二十八圓の反物を騙取…

◎南鮮賀式(光州) 光州に於ける新年拜賀式は一日午前十…所發

禪堂生活(廿四)
人間の改造

三應寮

衲は他の人より修行の進みが早いので少し慢心が出て來た、老大師はチヤンとこれを知つて居られた。そこで引緻いて隱侍に任せられた、これは老大師の侍者で三應寮といふ、大に締てやらうとの慈悲心からだ。然し寮舍中では一番窮屈で氣辛いものだ代り修行は進む。老大師は初め衲の自慢の鼻を折るべく此の衣服調べから煮炊き掃除伴僧使者老大師に關するとは悉く同寮と二人でやらなければならぬが、御飯茶漬だと思つてやがいけぬ、謹度參禪し萬里と來る。老大師は誡して曰く『少し修行して出來るかと云ふに、直に天狗になる、ちよつとした機關に引かかる、愼むべきは白隱門下に此人ありた一徹居士でさへ一比に『手を觸ずに立たせ』とやられて閉口頓首してある、德山和尚は如何剛經の學者で、金剛德と云はれた自慢者であつたが或時金剛經疏を負ふらして居た。空腹になつて餅を買うとした。ものだから近邊の茶店の婆さん德山和尚の顏を眺めて、お前さんのは何かと問ふ、德山いふものだ、俺は金剛經を動めかしてこれうて有名なものだがかと云ふ、老婆はこと思つたのでさらばせうが、其前に約束う、和尚さんが此婆く答へたならば、此ならば一個も差上來ぬと云ふ。德山からでも構わぬでと傲然として居る問うて曰く『過去心不可得、現在心も不可得、未來心不可得、和尚は即ち何の心で餅を食はんとするか此一問にはギャフとこれから婆あさんやうに言はれ、飲走つて修行を積み出して有名なもる、殊に此頃は鑛かぬ、息間もなけも千代能のやう如何ぢや是れだこか出して見せ代能の地獄極樂衲は何だ『月も宿らず』と云十代能がいただく桶の底ぬけ溜らねば月も宿らず』の偈を與へられたのであつた。

大連金融順調
貸出預入增加

論であつた。猪口才な此女郎、高が市井の作物、何の事かあらんと、寮舍に歸つて一讀して見て驚いた。

大連經濟界も十二月に入りてより著しく金融逼迫の聲を傳へられしが其後各銀行業者が金融方策に對して頗る慎戒の態度を執り投機的性質を有する者に對しては貸出を大に手控へたる結果一般經濟界の金融狀態は常に順調を辿る程なるが如し今一例として十一月より十二月二十五日までの鮮銀大連支店に於ける貸出預入の狀況をみるに貸出に於て十一月二十九日現在三千三百萬圓なりしも十二月二十五日現在は三千九百萬圓を算するに至り約六百萬圓の增加となり又預金は十一月末日現在一千三百萬圓なりしも一時激減七百萬圓に低下せしが其後漸增し十二月二十五日現在は一千四百萬圓となり十一月末と比せば約一百萬圓の增加なり

釜山の暮と質物
出質少く入質多し

舊臘釜山質商の營業狀態を見るに入質の多かりしは全く金融機關貸出引締の爲金貸業者の警戒せることと一般奢侈に馴れたるの爲め容易に家計の縮少を圖り得ざる結果なるべしと(釜山)

消防出初式(大邱)

大邱消防組に於ては四日出初式を舉行し午前十時第一式場たる慶北道廳構內にて舉式の上市中を練り第二式場たる大邱座前空地にて放水式を行ひ終つて第三式場たる大邱座に集合し松井府尹、藤田署長以下列席の上前組頭以下三十四名に對し表彰式をなし大正三年以來大邱消防組頭として功勞多かりし加茂儀作氏は今回業務の都合上平壤に轉任することとなり之が後任として大邱商業會議所評議員永井幸太郎氏就任したるを以て新舊組頭の挨拶あり道知事其他の祝辭代讀等あり其れより宴に移りたるが同會場には內鮮藝妓全部出動し酒間を斡旋し盛況を極め同四時過ぎ散會せり

◎協成銀行創立(安東縣) 最近安東縣及び新義州に於ける鮮人實業家の活躍は頗る目覺しきものあり各種會社の創立漸く多からんとするものあるも之に伴なふ金融機關の闕如せるを遺憾とする鮮人有力家中心となり資本金を百萬圓とする株式會社協成銀行創立の議熟し既に株式の…

大連金融順調(續)

◎南鮮賀式(光州) 光州に於ける新年拜賀式は一日午前十…

多數は纏まりたる中なるが同行には朝鮮人を六分內地人及び支那人を各二分宛株の配當をなし鮮人を中心とする銀行となす方針にして某有力銀行を親銀行となし本店を安東縣に置き支店を新義州及び其他樞要の地に設くる事となるべし日支人の發起人は目下詮衡中なるが鮮人の顏觸れは左の如きものなりと

金虎奎、張熙鳳、張應植、金賛微、李明煥、趙熙毅、崔基昌、車殷榮、朴在建、張應梓、李丙河、李用泌

◎平壤常務委員會(平壤) 平壤銀行常務委員は四日鎭南浦三和銀行富田儀作氏の來壤を機とし午後一時より玉屋に於て委員會を開催し行務に關する打合せを爲したり

◎愛國婦人會互禮會(光州) 愛國婦人會光州支部に於ては八日婦人互禮會を開會知事官邸に於いて催すべしと

◎亥角知事觀察(光州) 亥角全南道知事は五日の新年宴會當日を卜し內鮮人官民數十名を官邸に招待し祝宴を張れり

逝ける遠藤判事
關口檢事正談

平壤覆審法院部長判事遠藤捏二氏の逝去に就ては已に報するところありしが平壤地方法院關口檢事正は遠藤氏の生前について左の如く語れり(平壤)

遠藤君は岡山縣の人明治卅年の頃今の明治大學の前身明治法律學校を卒業し判檢事辯護士試驗に登第し二箇年餘り東京に於て辯護士を開業し其後判事に任官して長崎控訴院判事となり大正二年總督府判事として京城に來り大正五年平壤覆審法院部長判事に轉任して來りたるが氏は篤學溫厚の紳士にして頭腦明晰法官として眞に模範とするに足るの人なりしが當年四十九歲を一期として骨樸せしは誠に痛惜に堪へぬ氏は判事として最も謹嚴なる人なりしが社交界の人として極めて圓滿に多くの趣味を有し碁も平壤の碁界に於て十指に數へられ又玉突の技に長じ書畫骨董に對しては非凡なる鑑識を有し居たり予は懷こして最も親密なる交際を爲せるが外書畫骨董の同好者として職務以外日夕談笑の交をなせるに今や其人無し誠に感慨に堪へぬ殊に同君は令息嬢とも一人も無かりしを以て未亡人の悲歎は殊に深いであらう

…略金融の大局を推知し得べけんも之れに致大の關係を有する穀價は目續き高値を維持し地方小賣商の懷合ひ豐なるより出廻の貨物は前途を氣構へ思惑をなし前に相當の移出を見たるのの如きも十月十一月に入り其荷動き比較的振はず綿絲布の如き年末取引は殆ど休止の姿となり結果資金の需要を喚起するに至らず豫想外の閑散狀態にあり(未完)

…るものを除く外取引は總て現金又は代金引換爲替付となり取引は概して健實に向ひしを以て仕入商人の代金の仕拂も圓滑に行はれ一般顧客の懷合裕なる爲め頗る良好にして商取引は弊習を破り月々の仕拂の如きは月末支拂の協同組合等組織せられ漸次改善せられつゝあり

南各金融機關にありては貸出引締めを勵行せるも其割合に回收の狀況良好にして今月に入りては綿絲布類及穀物等の荷動き十月十一月に比し振はざるも金融の狀況を見るに年末決濟資金として補助貨流通の狀況及商取引に及ぼす彩響補助貨缺乏の狀況は市內の流通總高約六七萬圓見當にして最近朝鮮銀行釜山支店へ二萬七千圓の到着ありて昨年末に比すれば多少緩和されたる所ありと雖も之れが流出は如何とも爲す能はず依然欠乏の聲に脅かされつゝあり昨年は欠乏を訴へ一時は小賣商人の困難を大ならしめたるも本年は補助貨の欠乏に慣れたると運用の巧みとなりし結果は困惑の程度を小ならしめたるが如し然れども之が中小商取引に及ぼす影響の如何を調査するに小賣商の如き欠乏の爲に止むを得ず顧客を謝絶するもの各商店を通じて一割乃至二割に達す可く大方の店にありては十錢以下端錢の買物に對して一圓及五十錢の受入れは約錢の都合上往々謝絶の方針を取りつゝある現狀にして一方顧客は必要品を購入するに當り釣錢の都合上止むを得ず不要品を購入し種々の物を得る場合多く郵便局が切手を代用して銀行が硬貨を手交し上官に窺はれ居るの事實にして郵便局が切手を代用しつゝあるも見るも其一斑を推知し得べし

鎭南浦便
鎭南浦の三

ヶ日は幸ひの快晴、殊に一般から賀客に迎へられたのは前例を見ぬ處で料亭の如き三ヶ日間ピンともシャンとも鳴らなかつたなぞは好景氣に不似合な事象ではあるが一時間三圓の跳ね線香には醉客もダヂ／＼したらしい▲今年の仕事の手初めに終列車便に郵便普通扱ひを開始して貰ひ度いとの希望が各方面に提唱されて居る▲今の鐵道では集配人の定員を見ぬ限り局へ持參せぬ限り七時半で南行便は送られて仕舞ふのである即ち是を九時迄にポストに入れれば九時五十分で送つて貰ふ事に仕度いと云ふのである▲差當り此問題に解決を與ふるやう會議所に骨を折つて貰ひ度いが先づ其前提として大商店が寄り合つて集配人一人の勞力寄附を申し出るのが徹底を期する良手段である▲此問題には橋川郵便局長も盡力しなければご今の處局長丈けでは捗らぬらしい▲何でもない事だが效果は大きい宜しく火の手を揚ぐべしである

各地の金融
▼釜山▲

釜山に於ける歲末決濟資金流移の狀況及び仕入商品代金の仕拂並に商掛金回收の狀況は通貨の膨脹により物價の昂騰頗るに天井知らずにして爲に相場の變動甚だしく取引者相互間に於て警戒を怠らざるより信用餘鼻堅實なる…

商況
株式

東京株式(至急電報)

七日第一立會	前場寄付	前日比較
東株	四五九、九〇	三、〇〇高
東新	四六〇、〇〇	五、一〇高
[illegible]	一七九、五〇	二、一〇安
[illegible]	一七二、五〇	二、四〇高
一新	……	……

大阪株式(至急電報)

七日	前場寄付	六日前場比較
大株	四二九、九〇	一三、八〇高
同新	四三五、一〇	九、九〇高
[illegible]	二三五、一〇	同
同新	一三〇、〇〇	一、四〇安
商船	一六二、九〇	二、九〇高
同新	一五八、〇〇	三、〇〇高
鐘紡	四五六、九〇	一二、九〇高
同新	四四六、九〇	六、七〇高
東紡	……	……
東新	……	……
米穀	一九六、〇〇	二、〇〇高
堂取	一九六、〇〇	一〇、〇〇高

京城現株(標準値段)

	▲印騰貴	△印下落
仁取	一六〇、〇〇	一七八、〇〇
朝郵	一六〇、〇〇	一四一、〇〇
電興	一六〇、〇〇	▲一五、八〇
皮革	七五、〇〇	二五、五〇
東畜	三八、〇〇	二五、五〇
朝紡	三五、〇〇	▲三六、〇〇
朝紙	三五、〇〇	▲三八、〇〇
同新	三八、〇〇	五八、〇〇
朝銀	三八、〇〇	一九、〇〇
同新	三〇、〇〇	四二、〇〇
京毛	四〇、〇〇	三八、〇〇
鮮煉	四〇、〇〇	一七、〇〇
鮮土	二五、〇〇	九七、〇〇
東莞	三五、〇〇	一五〇、〇〇
同新	三〇、〇〇	一五〇、〇〇
中鐵	二五、〇〇	一二、〇〇
朝鐵	三八、〇〇	二二、〇〇
南日	三〇、〇〇	二〇、〇〇

東京現株市況

砂糖株現物高にマバラ買物高み諸株一齊高し

大阪諸株高

春高見越しの裡にも年末氣配を受け昨初會は二三特種株を除きし外既に下値初會を告げ市場人氣は多く氣迷ひの氣配を報せしが安値は前途の樂觀を買ふもあるかにて今前場は大株十三圓八十錢を初め同新九圓七十錢高鐘紡十二圓九十錢六圓高を報じたるが人氣は安値買の傾きとなれるも未だ新春早々の事とて單に値踏みの時節に過ぎざるが如く此處一高低の裡に新動機を見て漸次に買の腰入を深むるに至るべし

京城現株市況
內地情報待

京城現株市場は未だ新年早々にて氣配は大體に底堅く惡からざるも一般に內地電報待ちの情勢にて本日は某店に於て仁取百七十八圓丁度にて二十枚電興十五圓八十錢所にて百枚朝紙百十三圓五十錢にて五十枚朝鮮製紙は配當落ちの八圓五十錢にて五十枚第一銀行株百九十圓に商店枚の何れも御祝儀商內を見たり

公債株式現物問屋
丸五商會 京城永樂町二丁目 電話長一四九八番

公債株式現物問屋
大阪、竹原商店朝鮮特約店
新田利市商店
京城櫻井町一丁目 電話五七〇番 一八八二番

米況

東京期米特電

◎七日前場		
當限寄付	五十圓九十七錢	
中限寄付	五十一圓〇五錢	日後場

◎七日前場
寄付	五〇、八七
高値	……
安値	……
止め	……

大阪期米特電

◎七日前場
當限寄付	五十圓四十三錢	日後場
中限寄付	五十圓三十…	

◎七日前場
寄付	五〇、一九
高値	……
安値	……
止め	……

神戸期米特電

◎七日前場
寄付	五〇、八〇
高値	……
安値	……
止め	……

下關期米特電

◎七日前場(小雨)各地高刺戟採算

採算	當限	中限	先限
寄付	五〇	五〇	五〇
高値	五〇	五〇	五〇
安値	五〇	五〇	五〇
止め	五〇	五〇	五〇

仁川期米
七日前場(强調)

今朝は大侯東南の風に大雪を降らし各地人氣未だ出揃はざるも正米の外手堅き氣勢の止めも新年初會の事とて見送りを報せしが中限より內地注文買ひに押目買入氣旺せられしが當り限りも二十錢より〇八錢まで急に高く寄付の手に〇七錢を付け第一節は當限りに〇八錢より二十錢と反撥せし第二節…當限ぞ一押付され△第三節當限…

內地筋買來る

前日は何分初會の事とて人氣混沌を極めしも今朝は某會社にて內地有力筋より買注文を發し返し目先利喰ひに三錢と弱みも買物褒ろへず再び六錢と返し好勢裡に散會せり

市場雜觀

前日は新年劈頭の立會として市場は出來高少く初會式を舉げ後人氣も相變らず押目買ひ傾向を有して居るが正米の氣丈を移して先限には一買氣を集注せし模樣なるが弱氣筋は堅く動きもすれば爆發せんとする…

七日出來高 十六萬三千六百石

平均値段	寄付	四九、〇五
	止め	四九、二六
	高値	四九、〇二
	安値	四九、〇七

各地採算買

大阪昨初會は四十九圓八十錢より九十五錢の高値止めを報せしが正米高に採算買入氣となりしかば堂島にも亦一足飛びに十九錢と始まり東京下關又別項電報の如く高値を示し…京城に於ても此の急騰を受けては自然採算買に入りて定期も自然之に促進せらるゝ形勢となれり

白米躍進す

新年早々五十五圓八十錢の標準を發表せられしが中卸値は昨午後以來一齊昂騰歩調となり今朝は約一圓高の五十六圓八十錢より七圓見當を唱へらるゝに至りしが原因は初商內以來原料の困難に陷り爲めなり

小賣白米値上げ

白米小賣値は卸値の躍進に連れ昨午後以來一部の値上げ行はれ一等米五十七錢二等米五十六錢五厘となりしが今回は同業組合內に多少紛擾の嫌はれ拆衷に緩き各自適宜の行動を取りつゝあれば自然市中値は區々たるを免かれざるべし

仁川正米市場

前日は初商內の事とて正米は各店より御祝儀的に賣買の附出しを見たるが今朝は定期の氣丈を移した商人の注文に接し且つ安値は其當限弱氣の買望みに存外手堅く自然氣配も漸騰の傾向を示せしが中に取引行はれず三等米四十九圓五十錢邊の高模樣なり

釜山正米市場

內地期米は氣迷狀態にして買進み少なく昨年末よりの廻着品は增加の傾向にて買進み…商人は手控へ…

京城正米市場

內地期正米高に次ぎ仁川又同樣の步調を報じ殊に內地筋の買注文に對しては少なからず注意を惹き…

麥粉徐々强調

麥粉は新春早々荷動き閑散なるも雜貨商中大手筋の思惑的買店は之と略在荷の大部分を買占めたるは市中在荷の大部分は之に握り込まれて各店と…

綿布電報待ち

大阪三品の初會高を入れたる當地綿布市況は昨年中人氣混沌の裡にも頗る氣丈の模樣なりしが五百三十圓五十錢に好勢を入電に接したるより當地年後の人氣は稍々緊張し漸次買氣を加ふるに隨ひて相場も徐々上進…

清酒不探算

昨冬來値上げに値上げを重ね清酒は內地相場高昂騰を告げ一昨年末に於ける灘の取引は一石七百圓五十圓こいふ空前の高値を示して居り…

新券七十四回
一等割增 一萬圓

春の運試し
八千圓 四番 六十圓 四 二
四千圓 三番 卅五圓 特組 百
四千圓 二番 廿一圓 價 圓

右貸附 便宜 擔保 買賣 一組にても御照會下さい

各債券賣買 當 古錢 無料鑑定
大阪市東區安土町 小尾兩替店 電話本局八〇五・四一〇四・九〇 振替大阪四一

◎荒浪五郎 全四卷
◎空中水雷 全三卷
◎春の光 全五卷

黃金館
電二二七 本町

浪花館
京城明治町 電話二六〇 當る一月元旦より大阪大合同落語大演藝會

演藝案內

大正館
櫻井町 電話八七三 緣の木 全三千呎

東海道膝栗毛 全八卷

壽館
本町二丁目 電一〇五〇

喜樂館
本町一丁目 電九〇七番

眞夜中 全五卷
戰時の海と空
佐野鹿十郎 全六卷

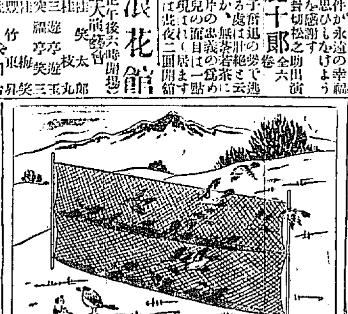
眼科專門
江頭眼科醫院
京城明治町東拓横 電話一〇四四番
江頭富雄

宮內省御用達
櫻正宗 發賣元
兵庫縣灘魚崎 山邑酒造株式會社釀造

宗正ラクサ
山邑酒造株式會社京城支店
京城昳治町二丁目 電話長八四九番 振替貯金口座京城一四五四番

資本金參百萬圓
(明治三十八年設立)
當銀行ハ預金、貸金、爲替等一般銀行業務ヲ確實親切ニ取扱申候
株式會社 漢城銀行
京城府南大門通一丁目十四番地
長 李 專務取締役 韓 男爵 支配人
電話 振替口座
支店所在地 水原、平壤、東京、東大門
出張所所在地 東萊、平壤、大和町、西大門、開城、南大門、釜山

內科 胃腸病科
診察夜九時迄
石川醫院
京城本町一丁目 電話一二七九〇番



捕雀用極上等製 カスミ網
捕雀の時季は今ですカスミ網は小供でも張れます一度に數十羽位は容易く捕れますから晩餐の御菜のみでなく樂みと運動にもなります
高サ六尺 二間 三圓四十錢
高サ六尺 三間 …
前金に限り送料負擔 代金引換送料貳拾貳錢
吉備商會網製部
朝鮮京城永樂町 電話三二一四番 振替京城四三三八番

冬!! 旅行ニ八是非
□東京特製トランク
□弊店特製トランク
□柳行李 トランク
□二枚續毛布及ヒザ掛
□其他旅行用具各種
京城本町一丁目
高木鞄店
電話二五四番

民間經營日用品廉賣事業の
特約專賣店募集
物價の暴騰は止め處がなく政府當局でも生産者と消費者の接近が一番手近い調節方法であると言はれて居ると要するに一番距離の近いのは需要者と製造業者で安い原價で製造した商品を途中で人爲的に價の釣上げをやる問屋業者や仲介業者が價格を左右する爲小賣業者から需要者の手に入る迄には製造原價の二倍三倍と云ふ驚く可き高價で供給される物もある其處で東京の有力な總ての日用雜貨製造者が聯合して各自の製品を直接小賣業者に直卸し是れを救濟する日本全國に一日も早く眞に安價な日用品を供給し無禁苦者を救はんと困り切つて居る今日の社會に無二の便益を計るので各方面から熱心な大歡迎を受けて居る此有望な獨占的事業の各地販賣店即ち特約店となつて此好機會に大活躍せんとする士は返券入東京本郷區駒込六ノ五株式會社東京日用雜貨製造組合直卸部へ照會次第詳細なる案內書と數萬種の日用雜貨製造直卸原價表を一部無代進呈す。

華新

製繩機
增設工場落成記念割引二年五回割拂で賃貸取引す又は特價提供○特約店急募他店ら貳割安
製 出荷迅速 實 延繩米所特 營業案內 申込次第 送
大阪大正橋西詰 帝農商店

尼崎汽船出帆
仁川 大阪行
○祥山丸 一月 八日後四時出
赤城丸 一月 日後四時出
○神代丸 一月 日後四時出
秀吉丸 一月 日後四時出
君が代丸 一月 日後四時出
大有丸 一月 日後四時出
○印二等船客無 △印一二等船客御斷
仁川海岸通二丁目 電話五九番 高杉回漕部

大阪商船出帆
(仁川出帆)
△木浦大阪行
安東丸 一月 日後四時出
△信濃川丸 一月 日後四時出
(元山出帆)
群山大阪行
大進丸 一月 日後四時出
(大連出帆)
湖北丸 一月 日前六時出
基隆丸 一月 日前六時出
上海、基隆、打狗行
南浦行
安平丸 一月 日後九時出
釜山、門司、宇品、神戶、大阪行
安平丸 一月 日後十二時
內地各港出帆主要航路
歐洲行 年四回 北米行 毎月一回
南米行 年四回 孟買行 毎月一回
濠洲行 毎月一回 南洋行 毎月一回
御注意 外國航路船客御取扱い時は五分前迄に御申込あれ又は十分前迄○切符發行の時刻
大阪商船株式會社仁川支店 電話二番二一〇番五五〇番

釜山港出帆廣告
京城 朝鮮郵船 仁川 大池回漕部
京城 內國通運 仁川 京城通り 臨時兩替 電話二六番 八七番
釜山 電話三番 六七番 電話四二 七番

第三 嘉丸 門司、宇品、神戶行 月 日午後六時
第三 嘉丸 月 日午後六時

朝鮮郵船出帆
大阪商船等の都合により發着日時を變更する事あり

元山雄基線 鏡城丸 一月 日元山發
大阪行 釜山、麗水、統營、木浦行 平壤丸 一月 十日元山發
京畿丸 一月 十日釜山發
慶尚島行 釜山發 南浦、木浦、群山… 平安丸 一月 日釜山發
濟州島行 昌平丸 一月 八日釜山發
東海岸線 慶興丸 一月 八日木浦發
仁川木浦線 順天丸 一月 日木浦發
多島海 興丸 一月 十二日木浦發
晉州丸 一月 日仁川發
宗信丸 一月十日仁川發
江原丸 一月十二日仁川發
本社 京城南大門通 電話長二三三三
釜山 元山 仁川 木浦 群山 京城 出張所支店 回漕店部
其他各寄港地ニ荷客取扱店アリ

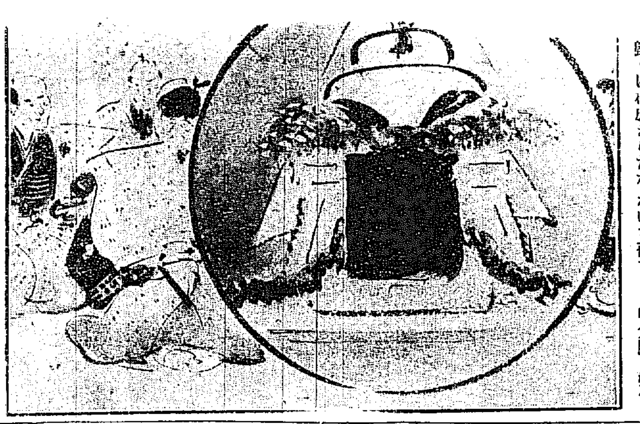
伊達騒動

小金井芦洲講演

第百七席

色を失ふ

めつて、内々仰せの趣承知し有難く存じ一命を犠牲に致探じる願書、然に今日内命を蒙りましたご忽せに仕りまく、御心安う思召光『其言葉承は致して御座る。亦御用談も仕まつらめ……』ご御近臣を致まして御席をお改御酒御料理等が出てに渉りまして、鷄鳴る頃にお暇を告け、歸りに相成ましたが殿は、サア容易ならざる心が固まつた 内『予も最の身棹尾の花ごして立派る働きをして正邪曲直の裁判なし首尾よく退役をしやう、戸家が斯まで後援下さる上らは、鬼に金棒である』ご締いて綿密に取調べられた、年改まつて寛文十一年正月八日御用始め御大老酒井雅樂頭忠淸、閣老久世大和守、稻葉美濃守、土屋但馬守、板倉内膳正列席に相成 四名『當年も相變らず御用始め……』ご云ふ御挨拶相濟むご板倉殿座を進められまして 内『第一老久世和州へ申し入れます、舊臘仙臺一件數箇條の目安當殿まで差出し置きましたが大老へ御披露〃有ましたるや、相成るべくは當年御用始めに之を裁判致し度き心底に御座るが如何ご一應伺ひますると 久『イヤ其儀でござるか、昨年は月迫りの事ご申し少々思ふ仔細あつて披露致しませぬが、大膳那れは何ういふ思召しで御採用に相成つた願書は存ぜぬが去年八月頃より我々御用宅へ徒々願ひ出でましたが、更に孰れも採用致しませんご云ふは、第一伊達安藝ご申す者願ひの筋あらば、何故自身江戸表へ罷り出で願ひ出でざるや、碌々言語も判らぬ陪臣を選はし直訴に及ぶなぞご申すは無禮言語に絶ゑたる致し方、自ら主人の大藩を鼻にかけ、右樣なる輕卒にも及ぶ事ご存じられる。且又仙臺の家督一件は既に先年度も公儀に訴へ、漸く治まりしばかり、然るを又復此の度の事、猥りに採用すべき事ではないご存ずる、板倉殿は如何なる思召で願書を御預かりに相成りましたか、其處迄も一つ御打合せ致さんければ大老へ披露を致し兼る様に存ぜられる 内『イヤ左様の御意承はつて拙者の考へこは大いに相違致す、昨年十二月五日退出の砌り、白晝和田倉御門外に於て國家の一大事何卒裁判致しくれるやうにご通行を遮り訴へしにより願書一見致したる處容易ならざる事件故、限宅へ同道の上逐一取調べましたる所、如何にも止み難き事情、此上如何なる騒動を起さんも圖り知れず、願書の内にも六十餘萬石浮沈與廢危急存亡の秋、止むを得ず訴訟の趣、若し今日泰平の御代なるに奥羽の强領士民騒ぎ立て、江戸表へ直訴杯仕る者でも出來致せば結局は將軍家御威名に關する一大事、故に兎も角願書は預かり置き、明春は早く沙汰致すべきやう申聞け、一先づ使の者は御歸し致させましたる譯、仙臺は大藩故公儀を輕んずるの、上を蔑するのご云ふ事も是ごて御日の觸早速呼出して殿東に申付け置くこご當然ご存ずる、然しながら大老の御前に披露せられ耶御不都合の之有りますれば、内膳正覺悟の上にて採用致したる願書故、一先づ拙者へ御下げ戻し下さるやう、拙者直ちに大老へ御披露仕るでござらう』これを聞くご久世大和守は顔の色を變へた



人參エキス

京城本町壹丁目 電話一四八〇番 一八七〇番

㋡津村兄弟商會

將棋新手合（五）

於京城黄金町三丁目二五 齋丹木將棋所（電話二〇二八）

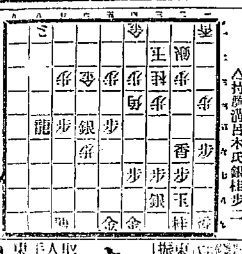
香落番

六段△溝呂木光吉氏（京城）

三段▲熊谷順太郎氏（京城）

（圖は前號指了迄の局面）

△持駒溝呂木氏銀桂歩二



△八二龍▲四二桂△六四歩▲七五龍△六三歩ナル▲六五龍△五二と▲三一金△四一と▲同金△二一銀▲同玉△四二龍▲三二銀△五一龍▲一二玉（以下次號）

一月八日

（舊）十一月十八日 木曜日 ▲きのえさう ▲佛滅 ▲斗 ▲たつ

▼二黒▲一切の迷を去るべき日

▼三碧▲或は引立に逢ひて意外の喜び事あるやも知れざる日

▼四綠▲男子は婦人に婦人は男子に相談すれば大抵は叶ふべし

▼五黄▲煩悶を生じ易き日なれご能く考ふれば味のある日なり

▼六白▲見かけ倒しの事多き日

▼七赤▲辛抱甲斐のある日なり

▼八白▲時節を待つべき日なり

▼九紫▲願ひ望みの叶ふべき日にして誠實なれば猶更に吉なり

▼一白▲物ごこの存外運ばぬ日なれご努力すれば効果あるべし

皮徽科（診察夜九時迄）皮膚病 黴毒病 淋病（入院隨意）電話一壹七參

京城明治町二丁目 佐藤醫院

產婦人科 京城壽町電二二〇一 醫學士 二宮尭吉 二宮醫院

皮徽科 外科 京城太平通二丁目 專門 扇田醫院 電話二三五八番

定價 五錢 拾錢 三拾錢

梅毒腫物下疳 横痃 切疵 痔疾 諸創傷等の良藥は

本舗 大阪東區高麗橋通り 中井馬鑑製

御求めの節馬の商標に御注意を乞ふ

内科 小兒科 入院隨意

京城明治町一丁目 電話二四一番

毎日五名を限り施療す

醫學博士 古城憲治

醫學士 打田義芳

萬年炭

酒本商店 京城黄金町一ノ三 電話三〇六一番

あざ ほくろ入墨ソバカスなますにきび等を害なく擇山治

取れる事請合の藥あり證明があります說明書は切手二錢送られたし

東京府大森入新井町 偉和院

典隆堂 東京銀座尾張町二 振替東京五二壹番

交際上手 談話演說の洒落

▲演說挨拶の奧儀 ▲交際會合の秘訣

商談や座談に竹筒の様なシャベリ方は相手を飽きさせて仕舞ふそこでチョイご奇拔な滑稽を入れて滿座の人をごつご笑はせ眞に聞き手を掌中のものごなすは社交の……

小學教員 師範入學 志望者の爲に受驗者必備講義録を發行し多數受驗者中必ず合格の榮冠を得せしめんご特典あり……

東京市外青山南町六 日本師範教育會

四ヶ月卒業 事務員養成 通信教授

▲銀行會社へスグ就職が出來る……

人の氣づかぬ 確實有望職業あり

小資本でも永久手係ご思へらる僅か二ヶ月間に自宅獨習で出來る

特定 製藥士

東京本郷曙町三 日本通信藥學校

友官建築材料

セメント 石灰 左官材料一式 各種色土砂 布海苔苆 左官用東京鏝 各種塗料用品 建築材料種々 火山灰 硅藻土 各種耐火煉瓦 各種煉瓦土管瓦 防水剤 鑄工製鐵所用品

小野田セメント會社平壤支社製 石灰特約販賣

京城瓦斯電氣株式會社製 コークス コールタール 特約販賣

九州火山灰株式會社 代理店

京城旭町一丁目 電話長九八四番 振替六〇八六番

卸商 戸澤商店

名刺 京城本町二丁目 中田書成社 電話二〇五番 振替京城四七六二

職業 食益千枚八圓以上

遠近男女共自宅で手輕に出來るキレーなタケナガ加工 年中無休 見本付說明書は郵券十五錢を要す

東京本郷一丁目八番 小三九五四 三見本店

男女ひみつ病 明細書入り無代進呈

りん病

新療法研究所 東京京橋木材木町十一 大阪北區北森町一

爲永春水著 色暦 梅暦 密入

江戸人情本の大家

有名な爲永春水の傑作中の傑作原本は江戸時代の發賣で誰も知らぬ者なき程の艶書……

東京小石川 豐文館

大日本優等淸酒 ハクツル

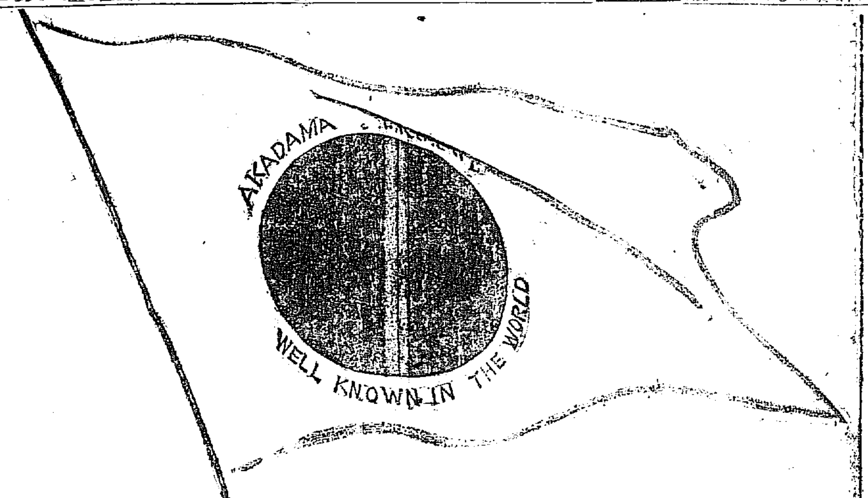
品質純良 衛生無害

製造元 加納合名會社 攝津 灘 御影町

發賣元 前田酒店 京城本町二丁目廿番地 電話三七 振替京城二四五二番

痔疾專門 京城久枝肛門病院

京城明治町二丁目（本町より入る中央） 電話二一〇二番

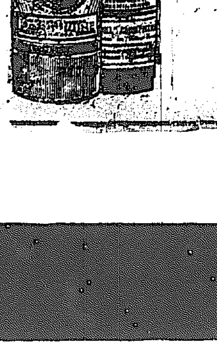


見よ

品質を首位ごして世界の市場を風靡しつゝある赤玉の威力を！ 然り 美味は赤玉にあり 滋養は赤玉にあり 最高の權威

七博士推奬の 美味 滋養 葡萄酒

赤玉ポートワイン



類似品多し 赤玉を御指定を乞ふ

ひと目ふた目 ツケテヨクキク ロート目藥

スグニ見エテキク

……去る九月より止むを得ず定價を改正いたしました

德用大瓶一圓・大瓶五十錢・中瓶卅錢・小瓶廿錢

惡性感冒に ハカリ印のヘブリン丸

を用ふれば直ちに解熱し惡寒を去り全治する事は既に本劑を用ひられたる人々の實驗せらるゝ所なり

本舗 大阪 合資會社 參天堂藥房

德用定價 五拾錢 壹圓

ハカリにかけた樣 責任分量で 立派にきく

京城日報　第五版

京城日報

帝國の任務（中）

大正九年初頭に於ける日本國民の覺悟

［illegible］は何ぞや。是れ帝國の天職を遂行するの方法手段に外ならず。然らば帝國の大職とは果して如何。

競爭進化の法則が、人間（否）生物界を支配する限りは、國家と國家との競爭は終に絶滅すべからず。何となれば國家も亦人間の集團にして、特定の地域を限り、一定せる主權の下に統率せらる、有機體なるを以てなり。大日本帝國は此の競爭進化の一方に立ち、帝國を環繞せる許多の邦國と左提右挈し、或は誘掖し、或は翻弄し、以て劣敗の變害を免れしむ、是れ帝國の最大任務ならずんばあらず。言葉を換て之をいへば、東洋の平和を保護し、世界の文明と人類の福祉とに貢獻するは、是れ我が皇祖皇宗の貽訓洪謨にして、日本國民の肩上に齊しく負擔する所の責務なり。之を稱して皇天の使命といふ。此の使命を完うするの方法手段として、永遠洪大の國策を講究し、徹底的の方針を確立し、國民の統一的活動を以て、究竟目的地に到達せんと期せざるべからず。歴史を回顧するに、上代の事は邈たり、姑く之を措き、中世紀の内亂時代、鎖國時代も亦國力發成の雌伏期として之を問はず。明治廿七八年の役に於いて、清國を膺懲して朝鮮を扶植したるも、卅三年の北清事變に於て、聯合軍の首功と爲りて、北京の圍を解き、列國使臣を救ひ出したるも、卅七八年の役に於いて、驕露の勢力を滿洲より驅逐し、支那を保全したるも、四十三年朝鮮民族の自決を容れ、日韓併合を斷行したるも、要するに我が天職を遂行し、我が責務を完うしたるに過ぎず。歐洲大戰亂の起るに及び、我國は距離隔絶し、直接の戰隊を受けずと雖も、進みて敵の東洋根據地たる青島を攻陷し、印度洋太平洋に出沒する敵の艦隊を驅逐し、與國の運送貿易船を保護したるのみならず、遂に地中海の警備をも引受けて、聯合國をして後顧の憂なからしめたるは、日英同盟の誼によりしとはいへ、亦上記の天職を遂行せしものなり。露國の崩潰に伴なふ西伯利地方の秩序を恢復し、露國復活の機會を與ふると共に、世界の公敵たる過激派勢力の東漸を防遏せんがために、英米と協調し西伯利に出兵し、現に我が忠勇なる將士を朔漠の曠野に曝しつゝあるも、亦天命に從ひ、社會人類の福祉を圖り、兼ねて我が國家を保全せんとするに外ならざるなり。然るに猜忌の念に富める或國の如きは、我を以て第二の獨逸と爲し、極力妨害を試みつゝあるものあり、是れ吾人の甚だ心外とする所にして、矢つて其の雪冤を期せざるべからず。

帝國が東洋平和の鎖鑰を握り、覇者の權威を行はんとするは、何等侵略的禍心を包藏するにあらず。既に反復切言せる如く、一は以て自保自存の道を圖り、併せて社會人類の福祉に貢獻せんとするに外ならず。苟くも東洋にして其の秩序を失ひ、化して紛亂の巷と爲らんか、直に帝國の存立を脅かすものにして、列國對峙の間に伍するを得ざるのみならず、幾億の人類は之がために其の生命財產の安固を得ず。修羅道に彷徨せざるを得ざるの運命に陷るの必然なるが故に、帝國は敢て自ら進みて盟主の權を握り、秩序維持の勞に任ずるものにして、率直にいへば世界列邦より多くの感謝を得べき筈なるに、現在八方より猜忌疾視せらるゝの實狀に在り。是れ果して外交の罪か、はた政策の誤りか、吾人之を究明するの必要あるを考ふ。

反過激派衰滅　所在悉く不振

過激派政府は曩にオムスク方面の富源を獲得せるも尚ほ中心に遠く食糧其他物品の供給に困難を來せるが如き模樣ありしが其後專ら南露方面の略取に努め穀物の豐富なるハルコフ及びドン炭坑方面に二十五萬の赤衞軍を以て正面攻撃を敢行しデニキン軍は六百哩餘の退却を餘儀なくせしめられたりとの事なるを以て勿論ドネツ河に沿ふハルコフ、ボルタワ一帶の豐富なる穀物の集散地並にドン河上流なる石油石炭等の炭鑛地は過激派の手に歸したるものと觀測せらるゝ一方曩に反過激派同志の爭ひを生じ一度白露と南露との間にキエフ市を中心とする小露政府樹立に關し南露政府の手にキエフ一帶の地を得たるも此係爭の疲弊と英佛の對露援助打切の聲明の爲南露軍の士氣阻喪せるに乘じ過激派軍の攻撃に會しキエフを奪還せられて以來此方面の士氣亦振はず

勞農政府全盛

今やオデッサ方面に竄逐せられ南露の中心は過激派の蹂躙に任せてデニキン軍は漸く其餘命をアゾフ海ドン河口タガンログ及びオデッサ方面に維持するに過ぎざるに至りオムスク政府の潰滅と共に反過激派の滅亡は目睫に迫りて過激派が國內動もすれば飢渇の問題となるに至れるに反し南露一帶の富源地を獲得せるを以て急速に物資の緩和を爲し得べく物資の緩和は即ち士氣の振復ともなり秩序を維持する原因となり延いて國民は勞農政府を謳歌するに至るべきを以て過激派政府の勢力は益々旺盛となるに至るべく觀測さるるに至れり

生別死別

＝（不許無斷興行）＝

服部硯月

〔八三〕別れ

晃は帝國ホテルで、外務大臣以下省內の高等官及び朝鮮知名の士數十人を、夫人同伴で招待して告別の宴を開いた。其日主人側に立つて夫人接待の役を務めたのは、妹の艶子と三浦菊枝とであつた。菊枝は唯親戚として紹介された。

一同食卓に著くや、菊枝が今日名聲嘖々たる『華座想觀』の作者である事が口から耳へ、隣席から隣席に囁かれた。食卓が終つて喫茶室に行くや否や誰かが發言して菊枝孃に席上揮毫を請ふた。と一同も雷同して我も我もと五六人の者が同音に懇請した。晃は渺からず其不躾な行爲に感情を害した。口にこそ云はねど賓客の中にも眉を顰めた者があつた。晃は此際無氣に拒絕して來客の惡感を求めてはと當惑した。

菊枝は唯もう赤面する許りである。それでなくとも斯うした席に初めて出たので、眼も眩む許りに上氣せてゐるのに、多勢から何卒々々と強請されて殆ど氣も遠くなる許りである。

獨身外交官の妹として、夫人代りに屡々宴席に臨んで、場所慣れてゐる艶子は此場合沈默を守る事は出來なかつた。

『あの皆樣、私から申して甚だ失禮ですけれども、お孃樣は斯うした多勢の前に初めてお出遊ばしたので、斯う申しては何ですけれども、氣後れが遊ばして平素の御技倆の十分の一もお現はしになることが出來ますまいと存じます、ですから何卒日を換へてお頼みになつたら喜んで應ぜられる事と存じます。又お孃さんに取つても、斯く名聲ある方々から御懇望になると云ふ事はどれ程榮譽かも知れません、ですから今席の所は、何卒御宥し遊ばしますやう。御當人と主人たる兄に代りまして、私からお願ひ致します』

艶子の蛇出なる辭令と、落付いた態度と加ふるに濃艶花の如き容姿とに滿場は全く魅せられた感があつた。

菊枝はほつと蘇生の思をした。晃は妹の出過に今日のみは心から感謝した。客の中には遣に外交官擶の事とて歐洲巡りの者が多く、初めて渡航する艶上に向つて途中の注意事項やら、失敗談やら、果ては伯林の情況から、瑞西の風光など、それからそれと話がはずんで、散開したのは十時過ぎであつた。

×　×　×

今日は晃兄妹が獨逸に赴くべく新橋を出發する日である。見送り人はプラツトホーム狹しと詰掛けた。

三浦母子も素より見送り人の中に洩れなかつた。

菊枝は絕えずハンケチを顔に當て、他人の顔をもよくは見なかつた。鐵日帝國ホテルで一般に顔貌を見識られてゐるだけに此の光景は一層人の目を惹いた。菊枝の今日の成功が紙上の庇護に依る事を知つてゐる者は、後に殘る母子の寂寥を察して今日の黎明もさこそと同情を寄せた。此の關係を知らぬ者の中には、紙上と菊枝との間に或る秘密の伏在せるもの、如く臆斷した。そして兩人の今日尚獨身なる事が一層此の疑念を深からしめた。

神仙爐

川柳神事行燈（五）

劍花坊

負角力の繪がいろ〳〵滑稽けて描いてある。さうしてこれに題した句は

土俵入負ける氣色は見ねぬ也
負角力土俵の土砂をかけた樣
勝角力衣類異形の花がふりな

ごである。

芝居の繪がいろ〳〵滑稽けて描いてある、

搭仕合冬も蛙が啼いてゐる

寶藏へ忍び入つた曲者の奴この立廻りがかいてある。

芝居の雪犬よりも羊好き

唐木政右衛門の煙草切がかいてある。

やつぱらを片付けと出る國家老

背面美人と武士の圖だ。

荒海や閻を著て聴る樂屋番
道具方岩をちぎつて鼻をかみ

の二句で樂屋のいろ〳〵が寫してある。

道成寺鱗が肌のぬぎじまひ

道成寺のぶり事がかいてある、其後見や立唄の態度に諧謔の妙が盡きてゐる。

定價　一ヶ月金六十錢…　廣告料…　發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社　電話番號長六千九番　振替京城三〇〇番　印刷人　奥田直毅　發行兼編輯人　小川三之介

大觀

大隈侯主宰　新年倍大號

- 眞先きの改造……醫學博士　八田三郎
- 稅制整理と勞働規約　法學博士　河津暹
- 實行期に入れる普通選擧……島田三郎
- 東宮殿下海軍服の尊影を拜して　大隈侯
- 社會改造を欲せば源より清めよ
- 大正九年の新年を迎ふ
- 東洋古代の海上交通　文學博士　久米邦武
- 世界は何處まで變革…文學博士　三宅雄二郎
- 我國の勞資關係の特殊点　理學博士　遠藤吉三郎
- 支那思想界を顧みて（六十枚の大論文）　稻葉君山
- 日蓮上人　法難（四幕八場）　小松原　坪內逍遙
- 猿公　旭川橘村◇相撲新評　横山雄偉
- 皮肉なお正月（十ケの漫畫と短文で面白可笑しく正月を迎ふ）　岡本一平
- 鑛山の和尚（昔の勞働組合たる飯場制度を和尚の口吻で面白く記す）　小笠原正司
- 平壤炭田の遺跡から……西村眞次
- 西洋の江戸ッ兒（クレマンソー）　五來素川
- 大隈侯爵座談◇政界裏のうら　目白台禪士
- 中間階級の文學（評論）……片上伸
- 眞理論者（小說）……岩野泡鳴
- 茶色の膜（小說）……中澤靜雄

本號限り　價八拾錢　郵稅三錢　振替東京四〇九六番　東京牛込市谷加賀町九　大觀社

營業品目錄

罐詰、乾物、雜貨、漬物各種
海產物、清酒、醬油、銘茶
漆器、家具、荒物、花莚、雨傘
金物、細工物、用具、紙
針金、綿類、文具類、石鹼
線香、紙類、洗濯石鹼
石油、日鮮向陶磁器、土管
セメント、コールタール
其他日鮮人向日用品一切

◎營業品買入

龍山◎組代理店　津田兄弟屋本店　仁川新町　電話七六二番　振替京城三八九番
津田兄弟屋支店　京城本町二丁目　電話一參四〇番　振替京城三一八一番
津田兄弟屋出張店　黃海道海州

青年雄辯　新年號

- 民衆文化　問題の基點　長谷川如是閑
- 青年改造聯盟九州遊說の記……
- 資本主義制度に對する批判　三浦鐵太郎
- 帝國名學校の辯論界便り…全國青年雄辯家の…
- 世界に於ける二大勢力……永井柳太郎
- 中年の人…大町桂月　思ひ出す新年の演說…三宅雪嶺
- 英雄の天禀（新春に一年の計　唯一の物）　煙山專太郎
- 思ひ出す雄辯家の感想……巖谷小波
- 改造の第一歩は青年……西岡竹次郎
- 國際勞働會議に就て……北澤新次郎
- 過激派人物誌　岡上守道
- 國際聯盟と國際勞働……江木翼
- 學生青年より代議士へ要求（一高、京都帝大、東京帝大、日大、早大、明大…）
- 飛行機塔上の所感……
- 特別小說　鳥の死……無名士
- 讀切小說　生活の屑……村山勇三
- 物語　柩作り……キンプーシ
- 懸賞募集　各地方の人物論

定價四十錢　青年雄辯社

新刊　好評如湧

音訓引　字劃引　新語入り　全書草書入り　和漢大辭典

本書の編纂は日本始めての新案

文學博士芳賀矢一先生序文　文學士大町桂月先生校閱　早稻田文學士高木寿川先生新著

三五版　クロース　二千頁總　…

發行所　東京麴町區飯田町五ノ六　振替東京一三四九三番　玉井清文堂　本店

笹山章著　ウツボ書店發行

新案獨學　イロハ辭典付　鮮語自在

定價金六十錢（送料貳錢）ポケット形二百頁
上製クロース　定價金八十錢（送料四錢）

發賣元　京城日報代理部　振替京城三〇〇番

最新刊

- 平和條約並議定書
- 近古禪林叢談　森大狂著
- 山房札記　森林太郎
- 涙の二等分　賀川豐彥
- 短歌松抄
- 不幸な戀人　小川未明
- 樂園の外　舟木重信
- 藏の中　宇野浩二
- 自畫像　谷崎潤一郎
- 繪日記　竹久夢二

京城本町一丁目　大阪屋號

鶉卵配達開始　京城本町一丁目五〇　守山鶉飼育所　電話五四二番

解放◇新年號

- マルクスの價値論と價格論　小泉信三
- 唯物論と唯物史觀　桑木嚴翼
- 小作人の解放　河田嗣郎
- 治安警察法を駁す……三邊金藏
- 惡習の婦人…三宅雪嶺
- 社會主義と勞働組合　室伏高信
- 苦痛の哲學　賀川豐彥
- 卷頭詩　曙光の前　與謝野晶子
- 海外時潮　自耳義殖民地の富力／米國に於ける支那人／暗黑の埃及國／亞細亞に對する歐人／パルプ製の絹靴下／煙になる金額
- 紫の姿　伊藤白蓮
- 鐵柵の下に　西川百子

新春文壇最高の勞作

- ある男の話…島田清次郎
- 筋のない小說…宇野浩二
- 海岸にて…長與善郞
- 針……廣津和郎
- 不思議な人…谷崎潤一郎
- 放浪者富藏…宮地嘉六
- 結婚後…有島生馬
- 海外社會小說　解放　井箆節三
- 無我苑物語　伊藤證信
- 大正九年の豫言　岡本一平
- 新時代の新人物評論　森戸辰男論…黑田禮二　山川菊榮論…伊藤野枝　島田清次郎論…新明正道

本號定價金八十錢　大鐙閣

［illegible］…正七年度よりの…せられ小資本の…［illegible］…は如何なる變化を…［illegible］…三千百萬噸…［illegible］…は頗る疑問也…方面を…すれば一般需要者の石炭に對…剩の結果を見るに至らんか更に…する知識最近著しく發達し多…斯界に於ける營業成績を察する…

大邱の元…　益は益々減少するやも測り難し…大邱に於…一同大邱…公立第一…高等小學校々堂に…參集し松井大邱尹開會の辭を述…

平和條約局設置

對獨講和條約効力の發生に伴ひ外務省に平和條約局を設置すべく計畫中なりと(東京電報)

ウ氏容態良好

ウイルソン氏は右足部及び右腕に輕微の痲痺ある外異狀なく精神は平調を保ちつゝあり(桑港電報)

過激主義者追放

既電の如く米國にては過激派主義者に對し全國に亘り大捜査を行ひたる結果今日迄に逮捕せられたる者總數四千五百名に達したるが其半數以上は恐らく國外に追放せらるべし(華盛頓電報)

各國紙幣贋造

レニン、トロツキー等陰謀

過激主義者を逮捕したる結果レニン、トロツキー等が聯合國へ贋造紙幣を流入せしめ以て世界の通貨市場を惑亂せしめんとする陰謀を發見せり尚押收せる證據物件に由り莫斯科造幣廠にては英、佛、伊、日、米等の贋造紙幣類百万弗を發行したる事判明せり(國際通信華盛頓電報)

獨逸輸出防止

講和會議將校委員會は獨逸が中立國に對して大規模の牛馬輸出をなすことを防止するために干渉したり(倫敦電報)

西伯利增兵問題

米國より交渉中なりし西伯利增兵問題は米國より回答未着なるも斷行すべしと傳へらる(東京電報)

三國合辦銀行成立

天津に於て日佛支三國合辦の下に資本金四百萬弗を以て銀行設立の調印成れり日本側よりは大倉組支那側よりは王克敏周自齊徐世昌の諸氏參加せり(天津電報)

平和克復 大詔煥發期

講和條約平和克復の大詔煥發は多分十日前後ならんと傳へらる(東京特電)

馮國璋國葬期

馮國璋葬儀は國葬を以て舊十二月十二日施行さるべし(北京電報)

日銀帳尻

十二月三十一日現在左の如し(東京電報)

發行高	一五五一、〇〇千圓
正貨準備	九五一、九七六
制限外發行	四八三、一二四
貸出高	七一七、九六〇

ク氏當選か

佛大統領選擧

クレマンソー氏は最近上院選擧終了後は政界を隱退す可旨を聲明したれども佛國大統領の選擧一月十七日に迫り新聞社會に於て種々候補者が數へ色せられ議會に於ても殆ど此問題の爲に熱中せる狀態なり佛國政界の例として選擧間際に至らざれば形勢の決定せざるに依り各方面とも未だ豫測困難なれども大統領候補者として聲明最も盛んなるは現下院議長デシヤネル氏及現首相クレマンソー氏の兩氏にして他に出づるものなし但し兩氏とも未だ立候補を聲明せずデシヤネル氏はクレマンソー氏が若し候補に立つ場合は自分は同氏と競爭するの意なき事を言明せりクレマンソー氏は依然盛んにして同氏自身は政界より隱退を欲し居る模樣なるも一般は依然クレマンソー氏の活動を希望し居れり依つてクレマンソー氏が大統領候補者なる事を承諾するや否やは未だ不明なるも若し同氏が立候補を承諾すれば無論當選疑ひなし尤も同氏の聲望の極めて盛んなる形勢に鑑みて從來同氏に反對し來りたる

社會黨一派 はクレマンソー氏獨裁政治の出現なりとして不平を唱ふるものあるも講和關係より生ずる今後の難問題並に十一日の總選擧に於ける絕對多數をクレマンソー派が贏ち占めたる事實は同氏の將來の極めて有望なることを示せり依つてクレマンソー氏が當選して大統領に就任する曉には總理大臣は多分現內閣員たるミユラン氏に歸するとの一般の見込にしてミユラン氏は講和問題中終始クレマンソー氏の政見を支持して殆んど一身同體の觀を呈し居りたり

和田米海筆

第二次警務機關擴張

計畫中なりし第二次警務機關の擴張は愈々今回實施することゝなり警視三名、警部六十九名、警部補百二十四名、巡查三千五百五十五名の增置を行ひ之がため京城内に警察署二箇所を新設し從來の開城署を鍾路署に昇格せしめ尚釜山に水上警察署を新設すると共に從來人員不足の故を以て二名宛配置しありたる駐在所の警察官の定員の五名に充員を行ひ尚其他騎馬巡査十騎、巡查出張所十四箇所、駐在所八百三十九箇所の大增設を三月末迄に完成すべく目下夫々巡查の募集を行ひつゝあり

對支列國借款競爭(二)

何ぞ速に支那財政の急を救はざる 我が國民の誠心一番を要求す

法學博士 小林丑三郎氏談

彼の民國二年上半期の歳入不足額は一億六千九百萬元であつたが二年七月第二革命起こつてより翌三年の六月までの豫算は約三億七百十七萬元の歳入不足を示してゐた

斯かる狀態 であつたのは前三年度及び四年度は無豫算の狀態で經過した其の內に五年に至り袁世凱の帝政に反對せる西南七省が獨立運動を開始するに至り支那南北分裂の端を開いたのであるが元來支那の財政は中央と地方とに分たれ地方は中央に比して多少財源も豐富なる爲に中央に對し繰入金を送つてゐた然るに一度地方財政の紊亂狀態に陷るや從來の繰入金は忽ち杜絕して反つて中央の補充を受けざる可らざるに至り加ふるに軍事費の增加の爲中央の財政は

非常なる苦境 に陷つたのである爲に公債借款續々として起り悉く歳入不足補塡の財源に供せられた今民國七年度の財政を見るに中央に一千萬元地方に五百萬元宛月割豫算の不足を計上してゐる其の中央の不足額の內半は普通歳計の不足で半ばは軍事費の不足である、地方に於ける五百萬元の不足額は殆ど軍事費に屬するものである茲に注目す可きは軍事費不足額が中央地方共に計上せる事であるが元來支那の軍事費は中央地方に分せれ且司ら法內容の行政費は地方支辨で教育勸業の行政費等は中央財政が負擔してゐる此を以て見るも如何に支那の地方の政治的勢力の強いものであるかを知る事が出來やう

中央財政は 三億萬元であるが、其の主なる財源たる關稅一億七千萬元は悉く財務大臣の手に觸れずして直ちに外國の銀行に保管せられてゐるこれは外國借款の元利支拂のために支出せらるべきものであるが斯かる現狀にある支那は如何なる方策を廻らすこともなかなか策が出來やう筈がない先般來鐵道借款も打切られたやうに傳へられるけれ共目下なかなか打切られるわけには行くまい借款をしなければ支那財政は成り立つて行かぬ次に近來外交的借款が現はれるやうになつたが元來外交と借款とは別のものである即ち外交は効力の關係に働き借款は只財政上の問題である、借款を區別して

經濟借款政治借款と 分かつが如きは甚だ愚劣千萬である借款は純然たる經濟的の性質のものである故に借款に外交を絡ましたならば貸すべからざるものをも無理に貸さなければならぬやうな事情の發生する事も豫期せなければならず又債權者の立場から言つても安心の出來ないものとなるのであるとすれば經濟上の原則に從つたものと言ふ事は出來ない又外交上より見ても然ひ借款が摑む時には決して公明正大なる外交を爲すことが出來ぬ即ち外交借款なるものは外交の公明正大を傷つけ易いものである若し之を公明正大ならしめんと欲したならば必ず諸外國の疑惑を蒙るであらう(東京支局)

新年の鑛業界

某當局者談

大正九年の朝鮮鑛業界は如何に發展すべきか容易に逆睹し難きも現在の狀勢を以てすれば依然舊態を持續する外なかるべきか一時人氣を以て興りたる重石鑛の如き今や全滅の姿にて最後迄踏み止りし三菱鑛業部の金剛山重石も昨年十月迄に撤退の止むなきに至つた、金鑛業も餘程優良なる者の外は中止して居る有樣で依然たるは雲山金坑位に過ぎず、遂安も昨年來大分規模を縮小し縮けて居る只有望なるは石炭と鐵のみであるが之れも仲々良坑が少く一般に不振の狀態になる次第である鑛務課としては尚ほ未だ處分件數約五千を有し居り著々進捗せしめつゝあるが當事者より實地調査を命ずるも出願者は立ち會はず許可しても登錄せず要するに乗權者が多いのであつて其他の者も單に放棄も出來ず權利を保留し居る狀態である云々

文日 和氣致祥 鴨江畔 栩山東芳作

國民糧食の充實(三)

農商務大臣 山本達雄

此如政府に於ては極力食糧品の增殖に努め以て本邦食糧問題の根本的解決に向つて步を進めてゐる勿論此等の施設たるや尚其の計畫を擴張するの要あるは論を俟たざる所であつて財源の許す範圍內に於て漸次計畫を擴張すべきは當然である尙本邦に於ける糧食の充實に關しては今後に於ては麥類等に付ても相當考慮するの必要がある由來本邦人は米を主食と爲し之を永年の慣行として來たのみならず米を食する事が一種の

高尙なる食物 を攝るが如く考へ收入を增加して米食を爲すを生活の向上と心得て居るものが少くない、從つて本邦に於ける食糧問題は內地米の過不足問題となつて來たのである故に一旦米の生産額減少するに於ては忽ちにして價格の昂騰を來し非常なる危機を生ずるに至るのである加之米のみに食糧品を取る事を以て心掛とする事は其增殖上非常なる困難を來すに至るは本邦の如き山岳丘陵多き國土に於ては當然である、即ち前揭の開墾耕地全部の開發をなし國民糧食の充實を企圖せんとする場合に於ては勢ひ畑作物より主要糧品の一半を攝るの覺悟が無くてはならぬ、而して作物よりも主要食糧品の一部を攝ることは糧食の充實上のみならず

國民營養上に 於ても大いに効果あるべきを信じて疑はぬ併し乍ら畑作物よりも主要食糧品の一部を攝るの習慣を助長することも米作を輕んずるが如きは決して之あるべからざるは勿論にして苟くも經濟上及び技術上米作に適する場所あるならば米作を爲すべきは當然である之の米穀は營養價値、藥の利用等各種の點に於ても經濟的の作物であるのみならず本邦に於ける人口增加に伴なふ主要食糧品の一部分は畑作物に仰ぐことを得るとするも尚米の消費は多大の數量に達するからである此の如く本邦に於ける糧食問題の根本方策は極力國內の生産增加を圖るに在ることは誰も又現在不足の米穀に對し

應急策として 之が救濟を行ふべきは勿論である即ち政府は米麥其他食糧品の輸入關稅を撤廢し消費の節約配給の改善等に付き極力施設して居るのであるが根本的の方策は依然糧食の增殖に在ることを飽までも主張せねばならぬ。(東京支局)

謹告

從來朝夕二回發行の處近時通信機關に故障多く編輯上遺憾の點不尠候に付來る一月十日附より夕朝刊の制を廢し內容を充實して每日八頁發行の事に改め候條御諒承被下度此段謹告仕候也

大正九年一月

朝鮮新聞社
京城日報社

鐵道倉庫料改正

鐵道局にては物價暴騰に因り諸經費膨脹し就中火災保險料は料率の引上と物價の高騰とに依り二重に增額せられ現行の倉庫料にては到底收支相償はざるに至れるを以て倉庫料金を大要左記の通り改正し來る十一日より實施すべしと

一、倉敷料の計算は貨物の重量に依る從量率と價格に依る從價率とに依り算出合計することゝし右に依り米の倉敷料を計算すれば改正率は十日間百斤に付從量率八厘、從價率約五厘計壹錢參厘にして現行料率六厘に比し約二倍の値上となる

二、多數荷主の希望を容れ野積保管の貨物に對し新に火災保險を付することゝせり

三、保管期間計算單位を十日とし十日未滿は十日に切上ぐることゝせし但し發送預貨物に對しては日割計算なり

今之を從來の料金に比較すれば特等分則は卅五錢値上(特等は新設)又出仕事は普通料金の倍額なりしに今回は一躍二圓の値上となる譯なりと

商銀新株拂込期

朝鮮商業銀行にては資金需要上昨秋新株券の交附と共に新株の第二回拂込を了すべき筈なりしも株券の調製意外に手間取り漸く去る六日到着せし程なるが株主總會が一月下旬の事とて來る十一二日頃より株式名義書換へ停止をなすの必要あり結局拂込期は二月中に取極めらるべくその總額は二十五萬圓なりと。

昨年手形交換高

戰後第一年たる大正八年は事業計畫の續出物價の昂騰に依り金融取引を膨大ならしめ經濟界は大發展を呈したる結果同年の手形交換總高は枚數八十六萬二千五百八十九枚金額五億七千二百二十三萬〇七百七十八圓十八錢を示せるが今同年の交換高を上下兩期に分ち大正七年同期に比較すれば左の如し

▲枚數

	大正八年	大正七年
上半	三八八、七三五枚	三三六、一〇三枚
下半	四七三、八五四	三五二、三六六

▲金額

	大正八年	大正七年
上半	二〇、七五七、一〇九圓	一九九、三三〇、一三三圓
下半	三六、四六三、六六六	一四九、六九一、一七三

昨年造船狀況

昨年十二月中に於ける總噸數千噸以上の本邦船舶進水高は年末年始の休暇中のこと、て遞信省にて調査せる正確なる數字は之を知り難きも兎に角大體に於て十二隻五萬餘噸の進水ありたる模樣なり更に昨年一月以降十二月末迄即ち大正八年中の總進水高は約百三十二隻六十餘萬噸を算すべく之を前年(大正七年)中の百八十一隻五十萬七千四百六十四噸に比較すれば隻數に於ては約五十隻を減少したるも噸數に於ては却つて約十萬噸の增加を示せり而して進水隻數に於ては減少したるも噸數に於て增加を示したる理由は大正七年中に於ては三千噸以下の小型船の建造多かりしに反し八年中には三千噸以上の大型船の建造多かりしに由るものなり

會社設立認可

慶南東萊郡行取締役尹炳惟氏より陳情中なりし同銀行支店を慶南居昌郡居昌面に設立の件は十二月廿四日附全北金山郡金山面天野行武氏外六名より申請中の活…

販石販賣 一切の印刷業を目的とする中鮮印刷株式會社(資本金十萬圓)を同益山郡に設立の件は十二月二十六日附全北金堤郡…同郡氏外十九名より申請中なりし穀物貿易販賣及籾摺精米販賣業を目的とする東興業株式會社(資本金五十萬圓)を京城府に設立の件並に…大邱精米株式會社(資本金五萬圓)を同大邱府に設立の件は何れも十二月二十七日附を以て許可せられたり

開城現地戰術

步兵第七十八聯隊にては堀田聯隊長統裁官となり來る十二日より十四日迄三日間開城附近に於て現地戰術を實施すべしと

松元警視葬儀

故義州警察署長警視松元三亮氏の葬儀は七日午後一時自宅出棺警察署内演武場にて神式に依り施行せられたり各官署消防隊其他各階級の會葬者約三百名に上り極めて盛儀なりき(新義州特電)

○眞野東洋木材招宴 京城漢江通り眞野東洋木材社にては今般業務を擴張すべきに就き六日夜千代本に在城官民及新聞記者等を招待せり

○鮮銀券發行高 十二月三十一日現在鮮銀券發行高左の如し

發行高	一六三、六〇〇、〇五五圓
正貨準備	六五、八六九、〇七一
限外發行	四七、七三〇、九八四

人事消息

▲美濃部鮮銀總裁 十八日頃京城出發東上二月の株主總會迄引續き滯京すべしと

▲西村宗一氏(新任十八銀行元山支店長)十二日午前十時京城發赴任の途に就くべし

鳥瞰錄

▲龍山陸軍側の松の內は宇都宮軍司令官始め淨法寺師團長大野軍參謀長等首腦者が何れも流感に罹られ引籠つてゐたので例年に比し寂寞を極めたがそれでも師團の猛者連は徹底的に痛飲した▲元旦師團長官邸で踊りぬいた元氣旺盛な佐藤參謀も初めは暖兎の如く終りは處女の樣で二日からは『もう飲まん』とぴりぴりと飲み續けた▲高市兵器部長も可なり酒戰の勇者だが『酒は家で飲むに限る』とあつて三箇日を座敷の中央に端座して廻禮に行つた先で居眠りを仕なからうと▲俺は中々はんとうのだと醉眠を腹鼓たらしめ…永村獸醫部長は幾度も雪の中を轉けながら『正月の雪も良し酒も良し』だ▲以上は醉はぬと云つて醉ふ方だが依然として酒豪の名を轟かせたのは芝田經理部長と村参謀▲何でも二人は互に四斗樽を空にしたさうだ▲併し古參謀は六日目に閉古垂れ『今年から禁酒するかな』▲處が芝田閑父君許りは七日の朝降り積る雪を見ながら『今夜は湯豆腐で一杯飲めるぞ』と猶飲みたがつてゐた▲斯の如くにして終に師團唯一酒豪の名譽は芝田君に止めを刺した相ナ

新年倍大號 實業之日本

外務省指定 海外派遣巡査養成講義錄 內地兼用 會則呈進
今や全國各地に大募集中 巡査は青年官界立身の近路にして內地勤務は三ヶ月海外勤務は三ヶ月にて昇進迅速收入多大小學卒業にて申込後及第容易月收內地五十圓以上海外百圓以上 東京牛込區市ヶ谷町二丁目 日本警務學會

意外 他に未だ類のない自宅最新事業 有利事業 無資本同樣誰でも金儲は樂に出來る國家發見地方獨占權ある最も收入多大なる新事業を公開す從來の職業とは全然異なる何人にても就業せしむ詳細ハガキで申込めば直ちに通知す 東京府下千駄ヶ谷町 上岸商會

好景氣は何時迄續くか?……堀越善重郎
經濟界は大勢一變の時代に入れり……法學博士 井上辰九郎 / 三井物産常務 南條金雄
世界的常識缺乏せる日本人……增田社長
混沌たる現在思想の大解剖……杉森早大教授
個人主義より社會奉仕主義へ……帆足 敎授
資本勞働兩者の根本的謬想……浮田 博士
酒杯を抛擲した余……田子一民 / 日英米獨商工戰對策……鴨居博士 / 商店組織改革實例……記者
產業組識の改造方策……ドクトル 正五郎
戰時事業以降大觀 戰時以降勃興せる各炭坑を始め主要事業の批判と解剖……猪川
增資計畫 ……
日本水力と日本電力の對持戰……北海炭坑、猪苗代水電、日本紡績…
我が海外貿易市場……
勞働首領 誰か支配人級敏腕 重役か實青年へ 中島…太郎 … 優勝者が出京 興業界人々の裏面 家庭呼吸法 溫暖牛活法
東京市京橋區南傳馬町 實業之日本社 振替東京三三六

ストーブ用石綿板 暖房用石綿粉 扇印各種塗料 水道及瓦斯塗用 バルブ・コック類 其他纖手類一式 多數入荷 在庫豐富 價格低廉
關西ペイント製造株式會社朝鮮總販賣店 日本ペイント製造株式會社朝鮮代理店
大阪 堀田京城支店 南大門通二ノ一二八 電話長二〇一九番 振替京城三〇〇二番

天下一品 白鶴 增本酒店 仁川本町三丁目 電話一〇九番

京日案內
一回前金七十錢 番外一回前金一圓(但名毎增二十五錢)同一文案四回以上の申込後中途掲載中止は料金不返戻但申込ば特に割引の事

▲古本熱心高價買入 ▲御報參上 是非御試を乞ふ ▲本町二丁目 群書堂 電話三一九五番

讓店 歸國に付居拔の儘至急讓りたし希望者左記へ 京城府元町二(電話長四五三番) 青山商會 自轉車部 下味部

帳簿 係入用 簿記の心得有且つ志操堅固にして將來斯業を以て身を立てんとする者要保證人自筆履歷書送れ 委帶者こちら可 全北參禮精米所

㊙乳母急入用 年二十五歲以上卅五歲迄希望者は御來談を乞ふ委細面談(姓名在社)

內地人小使入用 希望者は本人直接來談ありたし 京城旭町一丁目電話二〇四六番 大日本麥酒會社出張所

代診藥局生至急入用 希望者は直接來談あれ 京城旭町 島崎病院

牛乳配達人入用 希望者は直接本人來談あれ 京城西大門外 冷洞電話九六三 東洋牧場

乳母入用(生後三ヶ月女兒) 乳母至急傭ひ度し都合にては甲兒に預けても宜し 京城太平通二ノ四五電話八一番 さらしな支店

事務員 希望者は自筆履歷書持參本人來談の事 男廿歲前後 女高女卒業程度 黃金町二丁目 京城新… 商品陳列館通り 朝鮮研究會

外勤社員 優遇 採用 履歷書送れ面談 京城黃金町二丁目 共保生命保險會社

▲公債、勸業債券 貸付▲公債交換▲抽籤通知 京城若草町一百六十八 電話三〇六番 ポスト報國 公債勸業債券支部

毛皮なめし並に仕立 鳥獸剝製標本調製鳥類手術購入毛皮鳥毛買揚所 京城本町二丁目電話長一〇六八番 竹元商會

▲古本高價買入 遠近多少不論御報參上▼ 京城本町二ノ五九 文光堂書店

古ミシン高價買入 電話又はハガキ御一報次第參上 京城鍾路二ノ二三一 電話三八番 楠商店

簿記係入用 社內 大島へ 京城… 株式會社 希望者は自筆履歷書送附あれ

看護婦及見習 入用 專門學校卒業生徒 希望者は至急來院の事 仁川 佐藤病院

家庭教師に雇被度 専門學校生徒又は中學卒業生にて三年程度の敎育に充分經驗有り(姓名在社)

▲英語科 名級補缺編入 新一月八日始業 ▲鮮語科 新學期一月十二日 京城西大門 大正學校

公債・債券買入 坂本 京城南米倉町 電話六八〇番

鐵工入用 高給仕入上ゲ丁 京城南大門外 車興的 合

第壹期營業報告 貸借對照表 資債之部 資産之部
朝鮮窯業株式會社
大正八年十二月
取締役會長 山口太兵衛
專務取締役 笠松吉次郎
取締役 藤井專之助
取締役 天日常次郎
取締役 大塚宗一郎
監査役 豐田正平
監査役 高原民五郎
監査役 松本德藏

謹賀新年 京城 時計 寳石 仁川 鐵商 本町

忌明御禮 大正九年一月八日 高木忠

公示催告

京城府南大門通二丁目百三十一番地 申立人 朴承稷 右法定代理人 株式會社共益社 取締役 …

仁川府仲町二番地 朝鮮商業銀行仁川支店發行大正八年十一月二十八日附…保管場所仁川保稅倉庫株式會社共益社…右證券ノ申立人ヨリ公示催告ノ申立アリタルニ依リ所持人ハ大正九年八月二十一日午前九時迄ニ當院ニ其ノ權利ヲ屆出テ且其ノ證券ヲ提出スヘシ若シ其屆出及提出ヲ爲サヽルトキハ證券ハ無効ト爲ルヘシ

大正八年十二月二十三日

京城地方法院

各地の新年 [illegible] 期米 [illegible]

……の光り漂へり門戸を……陛下の萬歲を三唱して午後一時……餘波を擧げて在荷も意外の減……たるが……て貿人氣は新春に入り一層慮り現はれんか勢ひ相場の……

國境横斷旅行(八六)

鴨綠江な下りつ

骨の折れる對岸關係 邑民も一時逃出した 韓族會の性質と内容 慘酷と云ふよりも同情を通り越して可憐想になつて來る 入會徵税の令

中江鎭にて 特派員 伊藤韓堂

厚昌郡は平北の最北であるだけにそれだけ交通も不便に物價も高いのであるが

隨つて對岸と の關係にも種々骨の折れることがあるさうである。記者が到着した十數日以前には八道溝方面に當つて約三百名の不逞鮮人團が進出し朝鮮側を襲撃せむとしたことかで、郡民の驚き一方ならず、一家擧つて逃掛つたので郡廳と憲兵隊では主なる者等を集めて決して然る事なきを證明し輕擧妄動することなく業務に安んずべき旨を訓諭して

漸く事無きを 得たさうである。若し此の時諸官衙で知り如が遲いか或は領據に効なき場合に於ては郡民の蒙つた不利益は決して少くなかつたであらう。住民の大部分は智識の薄弱な寧ろ目に一丁字なきものが大多數であるだけに下らぬ噂に動かされて由なき妄動を企てやうとするのであると思はれる。之れは一つは人口が稀薄なのと、内地人や又は

鮮人有識階級 の入込みやうが少いのと、モ一ツは對岸の近くに帽兒山こいふ、當方の爲めには誠に都合の悪い大都會があつて韓族會(保護條約以來の改革)に依つて職を失ひたる舊韓國政府の官吏又は兩班等が我れ朝鮮の地を踏まず……こか或は我再び粟を食まず……こか思想上の誤解や自己の失職に對する不滿やら見當違ひの解釋に非困する不平から支那地に渡り僞詐りの土地を購ひ又は借租して

小作人を使ひ 農に身を託しつゝある團隊で本來が文字あり學識ある人達のことこて地方々々に相當の勢力を有し意外の財産を藏する者も少くなく又曾て鮮地に於いて軍人こして或は行政、司法の役人こして相應の地位に居つた人達も居り今は憲法に似たものまで發布し中央議會や地方議會のやうなものまであるこいひ刑法を意味した罰則を布き

入會徵税の令 を嚴行しつゝあるのである此令は假り政府派に比しては稍穩和であるがけれども夫でも少しも油斷のならぬ團體である)の支那に似たものがあつて秘密裡にいろ〳〵の宣傳を爲しつゝ爲に斯岸の人民は動もすれば動搖し。假令動搖せざるまでも不穩なる風説に惑はされるのである。韓族會から受くる影響が假り政府派から來る影響か將又外の團體から來る影響か知らないが鮮民共は獨立運動成功の曉には

土地の均分を 受くるものと確信して居る者も居るさうである、善くもだまされたもので彼等の夢想しつゝある内容を想察することは洵に氣の毒こも慘酷こも同情を通り越て可愛想に成つて來るのである

改造せよ、校舍は狹隘にして腐朽

府内の普通學校は殆んど舊韓國時代の遺物である

某兒童保護者談

京城府内の普通學校十三校は共に其の校舍狹隘と共に腐朽甚だしく舊韓國時代の倭少な建物を使用して來つたので今日では殆ご使用に堪へない狀況であるが未だ何等改築新築何れの沙汰もなく尚將來も當分は改新築の見込みがないらしいそこで某公立普通學校兒童の一保護者某氏は語る何しろ建物が

甚だしく 狹隘で腐朽してゐて其設備も小學校と比較にならぬ程貧弱なものである府内十三校の内水下洞茶洞校洞の三校なぞは全く甚だしいもので到底完全な初等教育を施し得ないと思ふ我々は此教育事業の爲になら應分の寄附を辭せない譯で一日も早く當局が此點に留意して改善して欲しい普通學校十三校を改築するとしても僅かに

七十萬圓 もあれば善い事であるからと云つて我々は何も一時に改築して欲しいとは思はない年々一二校宛も是非改築して貰ひたい兎に角學務當局が此點に留意して全鮮の普通學校に對して改善充實を期するのが第一義であらう記者は此説を京城府の學務當局に訊すこ普通學校は府直接の事業でなく

道廳及び 本府の事業であるが府にも道廳にも最近此問題があるので目下前後策を講究中である由

阿蘇山大噴火

盛んに熔岩を飛ばす

阿蘇山は客臘廿三日午後四時以來鳴動頻々として起り爆發甚だしく殆ご遠雷の如き爆音を繼續し居れり噴火の勢力頗る猛烈にして直徑二尺位の熔岩五丈も吹き上げられ盛んに飛散せり(熊本電報)

見猿、聞か猿、言は猿

新年御歌會 來る十八日

宮中新年御歌會の大正九年勅題「田家早梅」詠進歌は客臘三十一日締切の御豫定であつたが滿鮮の詠進者の便宜上特に四日迄に到着のものを受理されたが前年に比し幾分增加したことは勿論で來る十日頃大口鯛二、佐々木信綱、井上通泰氏等寄人が候補歌を附したる後之れを高崎版に浄書の上十四五日頃選歌決定會議を開き十八日鳳凰の間に於て豫定の如く御前披講式が執り行はるゝ筈である

墨西哥の大地震

死者數百名

本月三日墨西哥に於て大地震あり死者數百名を出だし混亂中なり(紐育電報)

廣東大火

廣東に大火あり店舖二百燒失し損害七十万弗に達す(廣東電報)

府が來年度に養魚池を新設

平生は之を撒水に利用し冬は氷滑場に充てる計畫

京城府廳の大正九年度豫算は目下夫々各係りで編成中であるが愈々編成濟みこなり府協議會の協賛を經て監督官廳の認可を受る迄には幾多の

迂餘曲折 があらうが大正九年度に於ける府廳の新事業こしては簡易食堂、公設市場擴張、物資集中市場新設計畫が含まれてある、小學校及び高等女學校擴張計畫は如何に取扱はれるか分らぬが當局は充分收容の方法を講ずる由である、更に

衛生上の 新施設には汚物處理方法改善、撒水計畫等があるらしい、府廳では之について南山衛生組合其他と協議を重ねつゝあるが或は汚物運搬處理について新計畫を樹てるのではあるまいか、又撒水計畫は三清洞の老人亭下附近に大きな貯水池を設けて魚貝を養殖すると共に此池の水を光化門郵便局附近と黄金町四丁目附近に

ポンプで 導き、撒水自動車馬車を利用して全市殘る隈なく撒水し冬季結氷中は府民の爲にスケート場こして公開するこ云ふ名案もある之は費用の點で果して實施されるかは疑はしいが兎も角斯うした案を樹てるだけでも府が府民の爲に計りたいと云ふ意氣込の程が窺はれる

二個所の公設市場

盛にメートルを上げる

京城府の公設市場は確かに市價調節の目的を逐次實現しつゝあつて歳晩の賣上高もなか〳〵多い鍾路市場は雜穀が出るので賣高は明治町市場より多い廿九日の兩市場賣上高は三千五百四十一圓餘卅日が四千五百九圓餘卅一日が五千三百九十圓餘で廿二日開業以來の賣上高は二萬八千餘圓に上つておる正月に入つてからも元旦から二三日は休業したものの四五兩日で既に五千六百餘圓に及んだこか猶府の片山公設市場主任は將來益々一ヶ月十萬圓こ云ふ賣上高を示し得ると云ふてゐたが將來共に充分低廉な物資を府民に供給する事に努める相である

白米値上げ

一升五十七錢

一日五十七錢から五十六錢に値下げした白米小賣相場は七日より又々一錢値上の五十七錢に逆戻りしたが之は期米のシッかりと手持筋の賣惜みに原因し内地相場の暴騰と相俟つて目先なほ當分下落の氣配なきさうである

授業料は當り前に

冬休みは延長しても流感猖獗の結果市内各學校の冬期休業は期間を延長する事になり小學校普通學校は一月廿一日迄休業する事になつたので一部の學校には臨時休業十五日以上に涉る時は其の授業料を半減すべきものではなからうかと云ふ議論もあつたが其後右は小學校普通學校令の示す通り休業一箇月以上に涉らぬ限り一箇月分の授業料徵收は當然だこいふ事になり本月も平常通り徵收する事になつた相である京城高等女學校も亦是に準ずる筈

全協一味は豫審へ

李剛公殿下逃走事件の首魁として天下の耳目を聳動せしめたる不逞漢全協以下二十八名は京城地方法院檢事局に於て取調べ中なりしが檢事の取調終了し此程豫審に廻附されたり

逃走囚未だ就縛せず

看守の容態

二日義州分監の囚徒破獄逃走事件に際し奇禍を受けたる看守部長岡村源太郎(四)同看守須田萬太郎(三)同稲田喜八(三)同内田大郎(三)の四名は取敢ず新義州病院に收容し應急處置を爲し爾後岡村看守部長のみ六日安東縣病院に收容加療中なるが何れも經過良好現在の見込にては生命に別條無かる可しと因に逃走したる囚徒十二名は未だ逮捕するに至らず各地に手配中なるが一般に一日も早く全部の逮捕を希望しつゝあり(新義州特電)

龍山の流感

野砲隊に蔓延

稍小康に安んじ得る龍山の流感は六日に至り增加し内地人三名鮮人九名を出だすに至るも市中一般に臥床者尠く早期受診の結果概ね輕微なる症狀にて全快するやうなり陸軍側は步騎兵の各部隊家族側を始め既に終熄を認めたるも六日野砲隊に新患四十名發生し内二十五名入院するに至れり但症狀は何れも輕微にして重症者一名も無し

平壌の流感

市中は依然猖獗

平壌步兵第七十七聯隊の流行性感冒は漸次終熄に近づき昨今僅一二名の新患を出すに過ぎざるも市中は依然猖獗を極め地方有力者の斃るゝもの頻々たり殊に裁判所は大いに祟られ何れも罹病し續々たり(平壌特電)

朝鮮床屋も値上を申請

京城府内鮮人理髮組合にては物價昂騰を理由として左の通り理髮料金の値上を其筋に申請したり

▲分刈及五分刈特等七十錢一等四十錢二等卅五錢▲三分刈以下一分刈特等五十錢一等四十錢二等三十錢三等二十五錢▲撮刈特等四十錢一等三十錢二等二十五錢三等二十錢▲長髮學生及總一分刈特等三十錢一等二十五錢二等二十錢三等十五錢十七歲以下總一分刈特等二十錢一等十五錢二等十錢三等十錢但し出仕事は各等二倍

立志傳中の人

板東米八代議士……學校教員にして三年間獨學の功を積み判檢事辯護士兩試驗に首席で合格した元京城高等普通學校の教官板東米八氏は大阪地方裁判所在勤を命ぜられ家族招聘の爲め過日鮮したるが近々東上する由

新番附

大阪相撲

大阪大相撲春場所新番附も亦左の通り發表せられたり

東方

關脇 大關 大關 關脇 小結 前頭 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 前頭 同 同 同 同 同 同 同 同

朝陣宮時瀬平時上千有嵐梅初湊玉加平 若三若錦若六上月紀
日城戸の 州 紅 古野 の輪の ケ甲 のり
松山山矢錦山潮若山川若嵐錦櫻川川 戸若松川島山沙田錦

西方

大關 横綱 大關 關脇 小結 前頭 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 前頭 同 同 同 同 同 同 同 同

小大朝大朝二大稲五朝錦島瀧日西不貫 二入南玉小松若若有
染 日 瀬 の十千 の出の知 瀬 九 知
川錦山潮山錦川泉花甲島山海山海山藻水 瀬錦紋錦女錦卷山

高師入學試驗

本年東京女子高等師範學校に入學志願の者に對し本月十三日より三日間毎日午前九時より京城公立高等女學校に於て入學試驗を執行さるべく受驗者は十三日迄に府學務課に出願し受驗者は試驗日時割當を照會するを便宜とする

○技藝學校始業式 女子技藝學校は冬季休業を延長し十一日休校したが十二日より開校する事となり十三日午前十時より始業式を擧行する由

○龍山十日會 龍山十日會にては來る十日午後六時より新田氷に於て例會を開き新年宴會を開催すべく……第一著手として時間の勵行を期すべしと又常任幹事の制度には神崎……の議あり

○覆審法院廷丁募集 京城覆審法院にては内鮮人廷丁若干名を採用する由希望者は直接同院庶務へ申込むべしと

緩衝機 (投書歡迎)

總督に呈す

農商工部技術者

昔紙二十五日の鳥瞰鏡は興味を以て拜見しました、日本に於ける法閥の跋扈は實に寒心すべき大問題と思ひます、朝鮮總督府の技術者が迫ば随分ヒドイではありませんか農務の中村氏山林の齋藤氏水產の庶原氏鑛山の村田氏土木の坂出氏勸業模範の本田氏中央試驗の豐永氏何れも相踵で逃げ出したでは有りませんか事務官は新參者……なからん否長期ハ倍増ハ或は昇給もあらう然し吾等技術者は此地の……刷して居据れる經驗は確に將いものである、加ふるに前記の諸先輩は何れも立派な人達で人格に於ても行政手腕に於ても實に得易からざる人物であつたのである、然るにも係らず若輩生噛の法學士達は自己に唯々諾々たらず使ひ惡いと云ふ我儘から陰に陽に迫害を加へて遂に此等珍寶を逐出し國家に大損害をかけながら偏に萬歲を唱へて居るのである、元來事務官は何の技術智識も無くて平氣で專門の課長に成上り趣味も智識も經驗も熱心も無いくせに平然として各專門の權威でであるかの如く一々有りがたくも他人に作つて貰つた材料を借用して消々として施設なさし……ぬ次第である、現に前の山林課長は忽ちにして農務課長に又昨の水產課長は忽ちにして商工課長になりすますのである、斯くて轉々生若は知事さなるのである、畢竟大切な各課長の椅子は彼等の稽古臺に使用されて居るのである、今日の繁文褥禮知識乏しき法令は何うして出來たか、今日の不徹底無秩序なる各種の産業や土木が如何にして成立てるか、是れ皆事務官跋扈技術者虐待の產物ではあるまいか、歴代總督の聰明を掩ふて此弊を醸す彼等法閥の害毒は輕々しく不問に附す可き事柄では無いと信ずる、敢て齋藤總督閣下の明鑒を……

ろくまくと肺病なら どんな難症でも注射より…… 安全に治療が出來る(注射併用差支ナシ)

ツネトーチンキ實驗全治談の本を進呈す

時候の變り目の今一番大切の時此の全治法を實行すれば、土地も人家もせず、生れたお家の父母兄妹の温かい看護で治す事が出來る、是迄に無責任の賣藥に懲りた諸君は是非一見の試驗をお願ひたい……しかすの假令もあるから徒らに疑ひつたり迷つたりして全快の時を取逃がすのが此患者に一番恐ろしい禍敵です、何事にも決心が肝心です一日も早く之を試みて其著くべき効果を知り其全快の恩惠に與りたい希望者は東京赤阪豐川稻荷前藥王商會へハガキで申込まれよ(救ひの神)の立派な本を無代進呈致しますが但し卷と云ふ全治實驗を集めた立派なものですから……發送致します中込の際は新聞を見たこ住所名こ共に字明瞭に御願ひます。特約店希望は此の際申込を乞ふ

化學藥の白金時代來る 梅毒淋病 自宅秘密=ケミカル療法

無代進呈 三大特色 (一)時間と費用を省き(二)切開注射の手術や器械使用の面倒危險なく(三)秘密に自宅で根治す

◎特別短期療法 ◎慢性難症必治

東京市本所區向島小梅町 東京藥化學研究所 振替口座東京四八九六番、電話本所七一〇番

小說 面白くて多く讀める好個讀物は小說の本です……

名譽金牌 最上醬油 釀造元 日本醬油株式會社 仁川堤

投票募集 朝鮮各地三大株式現物店信用投票用紙

順次	營業地名	商號又は氏名
1	市	
2	市	
3	市	

朝鮮總督府巡查增員募集

左記月日内地人巡查採用試驗ヲ執行ス志願者ハ願書履歷書寫眞携帶午前九時迄ニ出頭セラルヘシ

試驗科目 作文、地理歷史、算術、書取 但左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ筆記試驗ヲ省略スルニ付證明書類ヲ呈示スルコト
一、判任官以上ノ經歷ヲ有シ又ハ其ノ資格ヲ有スル者
二、巡查精勤證書ヲ有スル者
三、巡查退職後滿五年ヲ經過セサル者(退職料受給者ト雖差支ナシ)
四、下士適任證書ヲ有スル者
五、朝鮮ニ於テ一年以上憲兵ヲ奉職シ退職後滿三年ヲ經過セサル者

給與 俸給其他 月額最低 六拾圓四拾錢 同最高 百卅六圓八拾錢 右ノ外僻陬地ニ勤務スル者ニハ壹圓以上ノ加俸アリ又刑事通譯其ノ他特別ノ技能ヲ有シ勤務スル者ニハ試驗以上拾圓以内ノ特別手當ヲ給ス

退隱料 在職六年八月以上ニシテ退隱料ヲ支給ス又上記ノ年數ニ達セズシテ退職スル者ニハ其ノ年數ニ應シ一時金ヲ支給セラル

試驗場及期日 一月十五日 京城警察官講習所、各道第三部(京畿道ヲ除ク)

各馬力モートル 在庫多數 右破格値段ヲ以テ販賣可仕候間陸續御用命ノ程奉願上候 京城南大門外 木村商會 電話長三六四番 振替京城七〇八四番

大阪前止め五十圓五十九錢後場は……買ひに安全川山布其他も加はり……十寸高の六十九錢を早耳せし買……來ず中四十二錢より三十九錢と……

夜の蜘蛛 探偵小説

『六十七』 押畫 近藤紫雲

まさか此位の事で斬付け無い事は分つてゐる。初めて逢つたカフエーの女に、突如情婦になれと云つて、それを拒絶されたからとて、人を一人傷つけるか殺すか。そんな血腥臭い事を爲る譯は無いけれど、それでも相手が醉つてゐるだけに、氣味が悪い。

『お出しなさいッ』と龍子は叫ばずにはゐられなかつた。

『駄目だッ。俺の意に從はない者は、頰に十文字の傷を附ける事に極つてるんだ』とダム〳〵彈次は吃鳴り立つた。

龍子は悲鳴を擧げずにはゐられなかつた。

それでも小刀を恐れて、店の者は救ひに近寄る事が出來なかつた。

既に、既に、既に、小刀が龍子の頰に十字の傷を附んとする以上の慘虐な迫害が加はらうとした處へ。とは知らずに入來つた一人の紳士。

レインコートを著て、濡た洋傘を手にしながら、長靴をボコ〳〵背立て來たが、此體を見て吃驚した。

然うして、危險に陷つてゐるのが龍子であるのを認めた時に猛然として其中に割つて入つた。荒鷲の爪に掛らうとしてゐた雛鶯は、危くもまぬがれ得た。

『やい、何んだッて人の快樂を妨害するんだ』と怒叱しながら其紳士に斬つて掛らうとした。紳士は洋傘を青眼に構へながら。

酒の上だから、其位な事は遣るかも知れない。

龍子ばかりでは無い。酒場に居るボーイや其他も吃驚した。けれども迂濶に飛出してカスリ一ツ受けても詰まら無いと、唯遠くから見てゐるばかりだ。

彈次は益々附上つて。

『さア、此所で俺の意志に服從するのが極まりが惡いのなら、好い處へ連れてッて遣るから、其所で宣誓するが好い。さア雪が降つてゐるやうさ、霙が降つてゐやうさ、何でも構はんから外へ出ろッ』

帝都の中央、銀座のカフエーで、謂んな亂暴な事をする者があらうとは、誰しも思はなかつた。これでは未開地で蠻人が、敵方の婦女を掠奪しまる。それと同じ形なのだ。

『あれッ』

『何んだッて貴樣亂暴するッ。此女に怪我さして見ろ。僕が承知せんぞッ』と呼ばはつた。醉眼ながら彈次は紳士の顏を見て。

『あッ』と叫んだ。紳士の方も思はず。

『あッ』と叫んだ。其拍子に、前下りの帽子が取れた。それで水上賴之といふ事が知れた。變事に驚いて遠巻きに集まつた女給仕の口々。

『光さん、危ない』と合唱的に叫んだ。

龍子も亦水上伯と知れて。

『お危う御在ます』と自分の救はれたのも忘れて、伯を救はうとした。

ダムダム彈次は小刀を急いでポケットに納ひながら。

『や、此人は知つてゐる樣な氣が爲る』と云ひ出た。

賴之も亦。

『ごうも知つてる樣な氣が僕にも爲る』と同じ樣に云つた。

『だが、思ひ出せない。思ひ出せさうで如何も思ひ出されない』

『僕も亦同じ事だ』

『一緒に呑んだら思ひ出せるかも知れない』

『然うだね。思ひ出せるかも知れないが、併し思ひ出した處で僕に利益は無いかも知れない』

『此方には或は利益かも知れない。何しろ仲直りだ。一杯、ヨツンと當てやうぢやア無いか』

『仕方がない、行掛り上だからね』

タオル
新戸タオル滿鮮一手販賣
城京若草町四〇
卸商 上月商店
電話一〇三五番
振替京城五三三一番

ミキャラメル
ワツチョコレート

新年懸賞募集

一口噺

一等

平安北道雲山郡東新面 宮崎婆扇子

與太『千里同風ッて何の事だらう』知つたかぶり『世界風邪の事さ』

二等

慶尚北道慶山邑内 男見 保

强盗猫の主人の前で『コラ有金を殘らず出せ』主人『ヘイも少し大きな聲で……』

三等

木浦本町、米倉 翔

其處此處の年の餅を見て來た與太『餅の値が高い筈だ何處の餅も大きいもの』

江原 酒井 凸坊

年玉の水菓子の籠に小形の名刺がついて居るのを見て おさん『間の抜けた人だネ正札も取つてないわ』

京城櫻井町二ノ一九八 伊集院一凸

甲『まあ、もし奥さん米が十錢安くなりましたよ』乙『ねゝ一つ十錢ですか……一升四十七錢になつたのですネ』甲『いゝえ一斗十錢ですよ』

選外佳作

鎭南浦 花鶏生

甲『愈々葉書が二錢になると滅多に年賀狀も出されないなア』乙『物價騰貴の折柄年賀缺禮仕り候と書いて出せば濟むさア』

大連 芳坊

母親行儀の惡い子供に向つて『お前、何故御客さんの來られたとき御辭儀しませんか』子供『モウ決して致しませんから許して下さい』

晉州 久本 俊子

母『榮ちやんあなたは明日になつたら四歳になるのよ』子供『そう、わたし嬉しいね、そしたら姉さんと同じになりますね』

德島縣 松田 武吉

或る男が自慢相に『昨日造酒屋へ薪を賣つた時秤を踏んで儲けたから今日も秤を賣ふ時に秤を踏んでゐた』

京城 西村 俊雄

下女のお牧、ソバ屋に電話をかけて『モシ〳〵……』交換手『何番』下女『鴫南番』

撰者より 應募は澤山集りましたが面白い繪も清新なものが少なかつたのは殘念でした

下句付

一等

平安南道大同郡三菱大寶炭坑 篠原 汀村

阿呆らしい借金をして義務貯金

二等

京城府北米倉町九九 永田方 海雲 台

阿呆らしいと横向く胸のわだかまり

晉州城内 鎌倉 醉夢

阿呆らしい譲で矢つ張金になり

三等

哈爾賓新市街中東海林貨業公司 大石 劍牛

阿呆らしい惚藏に義理を立て

平壌寺洞 今村正太郎

阿呆らしい苦しい時の神頼み

龍山京町二〇 石田 和夫

阿呆らしい飲むも飲まぬも頭わり

選外佳作

龍山 凡公

阿呆らしい切手を持て年賀狀

平北 宮崎くに子

阿呆らしい姿語子に樣を付け

龍山 武子 姫

阿呆らしい阿呆らしい程惚れて

全北 思案坊

阿呆らしい分り切つてる火の車

平壌 芳月

阿呆らしい初夢さでが惡夢

木浦 木庵

阿呆らしい飛出て取れば不足稅

浪人者

阿呆らしい家を借るにプレミアム

大邱 不知坊

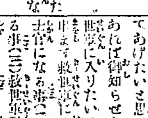
阿呆らしい朝鮮服に星の紋

德島縣 武吉

阿呆らしい罷業で世帶五割高

祝無佛居士令嬢 虎耳

若松に雪ぞ降るなり海の色



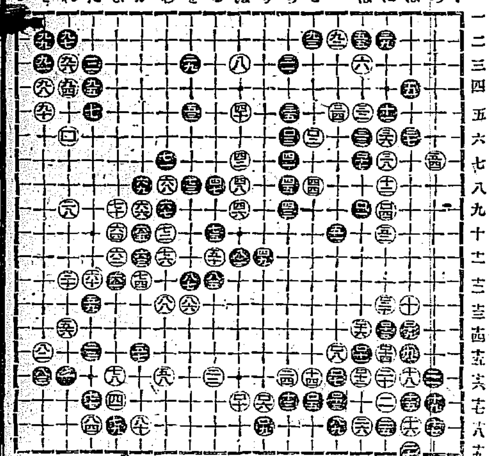
▲私の友人で本年三十五歳子供無しの方がありますが適當な子供を貰ひ受け度しと申して居りますが無いので困つて居ります誰か育てゝ下さる方があれば喜んで貰ひ受けると申して居ります……に思ふ出戻りの方なれ又產婆か看護婦の方で壯健で溫順な奥樣を世話してあげたいと思ふ若し心當りの方があれば御知らせを願度(同情生)▲救世軍に入りたいといふ婦人にお答へ申ます救世軍に入るといふのに(一)士官になる事(二)兵士即ち信者になる事(三)救世軍社會事業の被保護者になる事の三種あります委細は永樂町二丁目救世軍京城小隊に御問合せなさい(救世軍人)▲元町加茶牛氏よ小生希望ですから御他断で御知らせな乞ふ尚日本及び大陸の古切手御持ちの方は御讓り下さい交換に又相當價格にてゆづり受けてもよし(愛讀者)▲京城小塚省治氏へ京日愛讀者より是非御賴みしたき品あり貴方住所御知らせ八五又は住所氏名承りたし▲京日愛讀者より仕立物御賴み致したいものがありますので(本町一丁目四十九番地藤井)

圍碁新局(八)

(十一月中旬於本社主催圍碁大會)

先 五段 瀨越 憲作氏
三段 中村 啓一郎氏

○ 一〇六	り十七
● 一〇七	へ十六
○ 一〇八	へ十五
● 一〇九	り十八
○ 一一〇	ぬ十七
● 一一一	ほ十五
○ 一一二	ほ十六
● 一一三	へ十七
○ 一一四	に十五
● 一一五	に十四
○ 一一六	ほ十四
● 一一七	ほ七
○ 一一八	特ガ
● 一一九	は十四
○ 一二〇	に十三



……の炭礦業 ……

東京現株特報

謹賀新年 安東輿業株式會社 電話三四一番

謹賀新年 安東窯業株式會社 營業所 安東縣大和橋通 電話一參貳番 工場 安東縣六道溝 沙河鎭 電話三〇二番 市外

謹賀新年 安東縣三番通三丁目 土木建築 鹿島組出張所 高井末太郎 電話八八番

謹賀新年 滿洲安東縣五番通二丁目一番地 奥村組 奥村宗 電話一八六番

謹賀新年 安東縣大和橋通八丁目 貿易商 北村卯之助 電話四貳參番

寫眞 夜寫 京城旭町一丁目 河原寫眞館 電話一九八一番

▲文部大臣奬勵 ▲標範言文一致の

式辭と答辭

◇新時代の施設として中等の文部大臣は公私の文書は勿論冠婚葬祭の式辭答辭に至る迄總て堅苦しい文章を廢して全然言文一致體を奬勵採用することにせられた本書は即ち文部大臣の主旨を體し年始祝賀弔祭歡迎送別其他百般のあらゆる式辭答辭を言文一致體に書き正範を示したるものにして何人にも即座に應用出來得る樣夫れ〳〵の語を集めあれば一讀直ちに萬般の文章體にても言文一致體にても書き得らるゝ樣心掛けたり

式辭答辭の心得を附し式辭答辭の用語法及其心得を詳述せり▲定價一圓廿錢 特價九十五錢とす希望者千部限り御切れぬ内に新聞名記入注文次第代金引換にて送る(前金なれば送料共金壹圓) 東京青山南町六ノ五 有教社 振替東京二七四七三

心臟病に しんぞう ヨクキク藥賣家に有り切手二錢送れスグ知す 兵庫明石相生町 岡井服店

謹賀新年 滿洲安東縣大和橋通七丁目 安東輿業株式會社 電話三四一番

謹賀新年 仁川米豆取引所仲買人 布井嘉造 仁川海岸町 電話八五番 二二二番

謹賀新年 仁川仲町三丁目 高木病院 (電話七一九二)

謹賀新年 力武支店米穀部 明米賣買 仲買店 仁川海岸町 電話長一七五 三六二

御料理 新門支店 仁川濱町(電話七六八)

謹賀新年 仁川 ベンネット商會 廣[illegible]洋行

▲債券▼ 關東都督府認可 公債債券月賦販賣 大連市西通二丁目二十一號地 南滿洲債券株式會社 電話長一五二四番 振替大連三三〇〇番

▲債券▼ 勸業債券高價買入 營業案內無代進呈

御料 御園白粉

只つけさへすれば……

貴女方の朝夕御愛用遊ばす御園白粉は粉末が微細いので、ノリと云ひノビ具合と云ひ申分がなく、只つけさへすれば、誰方の皮膚にも思の儘に美しくつき、お化粧榮えは何んとも譬へ樣のない程上品に見えるのが特色で、殊に今日此頃の樣に皮膚の荒れ易い時には、朝夕の洗面後、入浴後に化粧水御園四季の花で皮膚を美しく整へ、御化粧なさる時には更に白粉下御園クレームをつけて、其上に御園白粉さへおつけになりますと、白粉が一層容易く美しく着き、皮膚の荒等を毫も知らずに何時も艶々とした美しさを保つ事が出來ます。

御料御園白粉 本舗 伊東胡蝶園
御料御園白粉 發賣元 丸見屋商店

(八〇八)